

# 第3次所沢市子どもの読書活動推進計画

～すべての子どもに読書の楽しみを～



平成31年 3月

所 沢 市

# 所沢市教育大綱

所沢市は真に子どもを大切にするマチとなろう。

大切にすることは、子どもを信じることだ。

なで回すことじゃない。奥にしまい込むことでもない。

烈風の中に置かれても、耐えて逞しく、時に凌いで、

みずからの生を謳歌せんとする子ども自身の力を信じることだ。

それには愛情の裏づけがなくてはならない。覚悟がなくてはならない。

命を尊ぶ誓いがなくてはならない。豊かな自然がなくてはならない。

子どもたちが堂々と社会に躍り出していくその日まで、  
大人は目をそらさずに、絆を深めながら、子どもたちとともに歩んでいこう。

## 《目指す四つのこと》

### 一、価値の提示

生きる指針ともなる大切な価値を伝えていく。

### 一、心身の鍛練

人と自然の中で、心と体を鍛える。

### 一、基礎学力の養成

学力の基礎基本は、これを全員が身につけられるよう支援する。

### 一、経験の蓄積

生きた経験を通して、自分に自信を持ち、人の素晴らしさを知る。

ふるさとの宝である子どもたちのために、所沢市は全力を傾注して施策を展開する。

平成30年4月

所沢市長

藤本正人

大綱の策定については、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第1条の3第1項で「地方公共団体の長は、地域の実情に応じ、当該地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めるもの」とされています。

所沢市では、所沢市総合教育会議での協議の結果を受けて「所沢市教育大綱」を策定しました。



## ふるさとの宝である

### 子どもたちのために

～第3次所沢市子どもの読書活動

推進計画の策定にあたって～

所沢市教育大綱にあるように、所沢市は真に子どもを大切にするマチを目指しています。

子どもにとって読書は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かにするとともに考える力を育むものであり、強く逞しく生きる力を身につける原動力にもなります。

周囲の大人が子どもの読書活動の意義を理解し、家族で本を読むことなどを通じて絆を深め、ときに支えながら進めていくことが重要となります。

子どもの読書活動の推進につきましては、平成21年3月に「所沢市子どもの読書活動推進計画」を、平成26年3月には第2次計画を策定し、小中学校で授業の開始前に本を読む取り組みである“朝読書”や、図書館、公民館、児童館等における“おはなし会”等、さまざまな施策を進めてまいりました。

このたび、1次・2次計画の基本方針を引き継ぎながら、これまでの成果と課題を踏まえて見直しを図り、ここに「第3次所沢市子どもの読書活動推進計画」を策定しました。

本市のすべての子どもが読書の楽しみを知り、あらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、本計画に沿って取り組んでまいりますので、市民の皆様ならびに関係諸機関の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、子どもの読書アンケートやパブリックコメント等を通じて貴重なご意見・ご提言をいただきました市民の皆様をはじめ、ご協力いただきました多くの方々に心からお礼を申し上げます。

平成31年3月

所沢市長 藤本正人

# 目 次

---

## 第1章 はじめに

1 計画策定の趣旨	1
2 計画の対象	2
3 国・県の動向	3
4 計画の位置づけ	4
5 計画の期間	4

## 第2章 第2次計画期間における成果と課題

1 第2次計画期間における取り組み・成果	5
2 第2次計画成果目標達成状況	10
3 第2次計画期間における課題	17

## 第3章 第3次計画の基本的な考え方

1 基本理念	19
2 基本方針	20
3 計画の体系	21

## 第4章 計画の実現に向けた取り組み

1 家庭・地域での推進	22
2 保育園・幼稚園での推進	26
3 学校での推進	27
4 図書館での推進	30

## 第5章 評価指標および数値目標

36

## **第6章 計画の実現に向けて**

1 計画の推進体系	3 8
2 計画の進行管理	3 8

## **【資料編】**

○ 子どもの読書活動の推進に関する法律 (平成13年12月12日法律第154号)	4 0
○ 第2次計画期間における取組・成果・課題一覧	4 2
○ 子どもの読書アンケート調査結果（平成26年度～平成30年度）	7 0
○ 計画策定経過	8 4
○ 所沢市子どもの読書活動推進計画策定委員会設置要綱	8 5
○ 所沢市子どもの読書活動推進計画策定委員会委員名簿	8 7



# 第1章 はじめに

---

## 1 計画策定の趣旨

子どもは物語が大好きです。読書活動は、まだ字が読めない赤ちゃんの頃に本を読んでもらうところから始まります。この時期の読み聞かせ<sup>\*1</sup>によって、子どもは物語だけでなく、保護者の愛情を感じ取ることができ、心の健やかな成長を促します。

子どもは、読書活動を通じて言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていきます。子ども時代の読書は、教養・娯楽・情報収集といった大人の読書とは異なり、子ども一人ひとりの知的・情緒的・精神的発達のうえで非常に大きな役割を果たしています。

しかしながら、近年子どもを取り巻く社会環境は急激に変化しています。インターネットやスマートフォンの情報メディアが急速に発達・普及し、多くの情報が氾濫するなかで、家庭環境・生活環境の変化、価値観の多様化等による、子どもの読書離れが指摘されています。

こうした状況に対し、所沢市では、子どもの読書活動を推進するため、平成21年3月に「所沢市子どもの読書活動推進計画」、平成26年3月に「第2次所沢市子どもの読書活動推進計画」を策定し、さまざまな取り組みを進めてきました。

その取り組みが評価され、平成28年4月には所沢市立所沢図書館本館が子供の読書活動優秀実践図書館、平成30年4月には所沢市立向陽中学校が子供の読書活動優秀実践校として文部科学大臣表彰を授受けました。

第2次計画が平成30年度に最終年度を迎えることから、今後も、市の関係各部署との連携をさらに強化しながら、引き続き子どもの読書活動の推進に取り組んでいくため、ここに「第3次所沢市子どもの読書活動推進計画」を策定するものです。

---

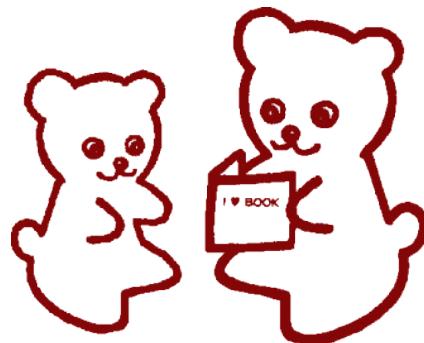
\*1 読み聞かせ：本を見せながら、読んで聞かせること。

## 2 計画の対象

この計画の対象は、0歳から18歳の子どもとその保護者とします。また、子どもの読書活動の推進に関わる教育・福祉・保健関係者等も対象に含みます。



▲図書館まつりおはなし会  
「ぬいぐるみと一緒に」



所沢図書館マスコットキャラクター  
トベア

### ★電子書籍の扱いについて★

平成30年4月に策定された国の第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」では、「書籍や新聞、図鑑等の資料を読み深めることを通じて、自ら学ぶ楽しさや知る喜びを体得し、更なる探求心や真理を求める態度が培われる」とし、それには「電子書籍等の情報通信技術を活用した読書も含む」としています。

その反面、スマートフォンの普及や、それを活用したSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）等、コミュニケーションツールの多様化等が、子どもの読書環境にも大きな影響を与えている可能性があります。また、スマートフォンやタブレット等の電子機器を、長時間にわたり使用し続けることによる、子どもたちの社会的・情緒的発達への悪影響が懸念されます。今後、電子媒体による読書活動についても研究を進めていますが、本計画では紙媒体による書物を基本的な対象とします。

### 3 国・県の動向

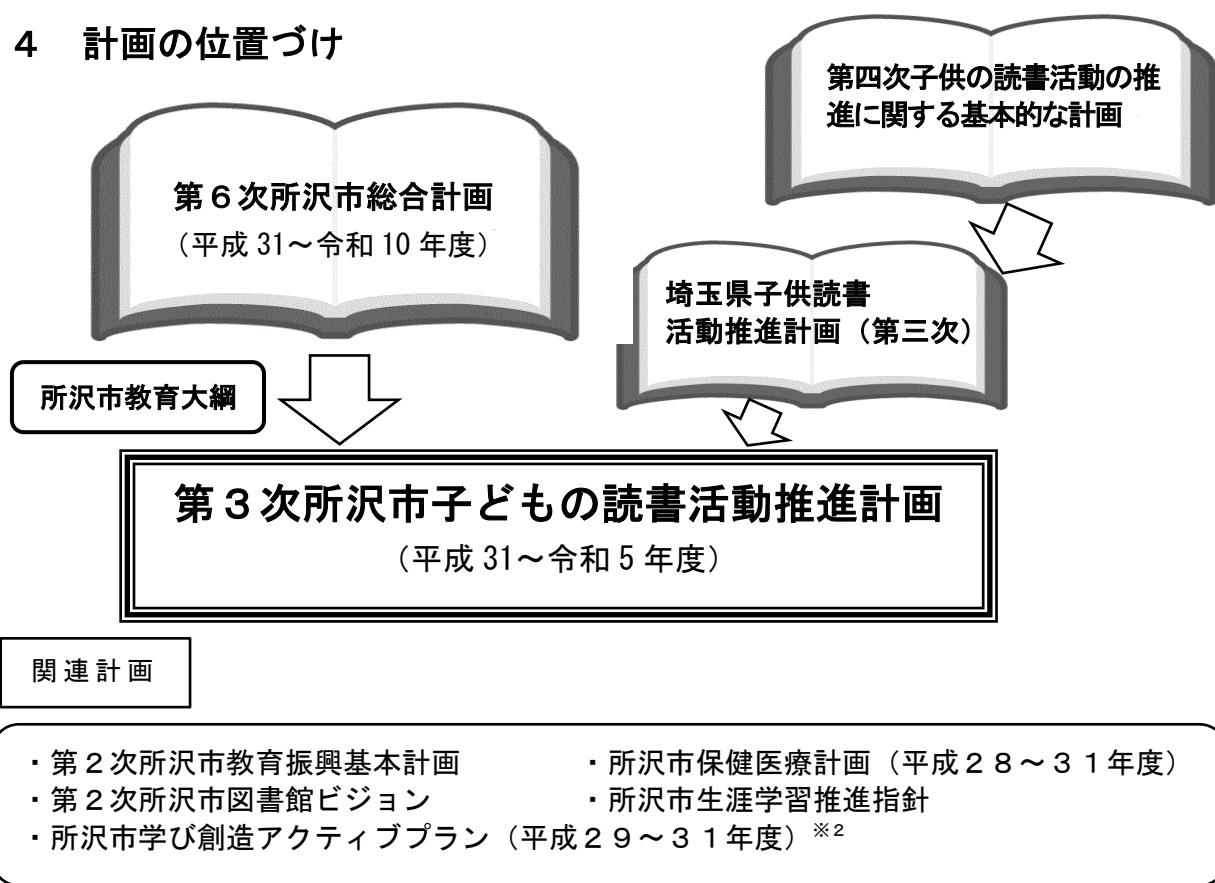
国は、平成13年に「子どもの読書活動の推進に関する法律」を公布・施行し、国を挙げて子どもの読書活動の推進に取り組む姿勢を打ち出しました。そして、同法に基づき、平成30年4月20日に第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」を策定しました。また、埼玉県も、平成26年7月に「埼玉県子供読書活動推進計画（第三次）」を策定・公表しています。

年月	国	県
H 13. 12	「子どもの読書活動の推進に関する法律」公布	
H 14. 8	「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」閣議決定 (計画期間：H 14～19)	
H 16. 3		「埼玉県子ども読書活動推進計画」策定 (計画期間：H 16～20)
H 20. 3	第二次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」閣議決定 (計画期間：H 20～24)	
H 21. 3		「埼玉県子ども読書活動推進計画（第二次）」策定 (計画期間：H 21～25)
H 25. 5	第三次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」閣議決定 (計画期間：H 25～29)	
H 26. 7		「埼玉県子供読書活動推進計画（第三次）」策定 (計画期間：H 26～30)
H 30. 4	第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」閣議決定 (計画期間：H 30～34)	

#### 【所沢市の動向】

- ・ H 21. 3 「所沢市子どもの読書活動推進計画」策定 (計画期間：H 21～25)
- ・ H 26. 3 「第2次所沢市子どもの読書活動推進計画」策定 (計画期間：H 26～30)

## 4 計画の位置づけ



## 5 計画の期間

この計画の期間は、平成31(2019)年度から令和5(2023)年度までの5年間とします。

	H26	H27	H28	H29	H30	H31 R1	R2	R3	R4	R5
所沢市総合計画	第5次計画					第6次計画(～R10)				
所沢市教育振興基本計画	基本計画					第2次基本計画				
所沢市図書館ビジョン	図書館ビジョン					第2次図書館ビジョン(～R6)				
所沢市子どもの読書活動推進計画	第2次推進計画					第3次推進計画				

※<sup>2</sup> 所沢市学び創造アクティブラン：所沢市学力向上推進事業として行っている計画。

## 第2章 第2次計画期間における成果と課題

---

### 1 第2次計画期間における取り組み・成果

第2次計画期間における主な取り組みとその成果を以下に示します。

なお、計画の体系に沿った全ての取り組み・成果・課題の一覧につきましては、別途、資料編（P.42～69）に掲載しています。

#### I 子どもの読書環境の整備・充実

- ▶ 図書館では、年齢に応じたおはなし会やかがくあそび、工作教室を実施しました。このほか、季節にあわせた特別行事を実施しました。（所沢図書館）
- ▶ 各保育園・幼稚園では、親子で楽しんでもらえるように、絵本の貸出や園だよりによる啓発、園での絵本の読み聞かせ等を実施しました。また、子どもが手に取りやすいよう、絵本の配置に工夫するなどしました。（保育園・幼稚園）
- ▶ 各小中学校では、朝読書<sup>※3</sup>やボランティアの協力による読み聞かせ等を実施したほか、環境整備ボランティアの協力により学校図書館や学級文庫の充実を図りました。（小学校・中学校）
- ▶ 各小中学校の学校図書館では、夏季休業中の貸出冊数を通常より増やす、夏季休業中の図書館開館を実施する等、各校の状況に応じて長期休暇期間中の読書活動推進に努めました。（小学校・中学校）
- ▶ 全中学校に加え、平成23年度より順次、市内小学校に学校司書<sup>※4</sup>を配置しました。平成30年度現在では、中学校全15校、小学校23校（全32校中）に配置されています。（教育総務課・学校教育課）
- ▶ 各児童館では、本の貸出やおすすめ本の紹介、おはなし会等を実施しました。（児童館）
- ▶ 各公民館が実施する子育てサロン・子育て講座等の際に、絵本の紹介や読み聞かせを実施しました。（公民館）
- ▶ 平成27年度から、防衛医科大学校病院内学級「ひまわり」（並木小学校・中央中学校分教場）への図書館司書<sup>※5</sup>による出張おはなし会を開始しました。（所沢図書館）

- ▶ 平成28・30年度に、所沢第二幼稚園の保護者向け読み聞かせ講習会を行い、図書館司書を講師として派遣しました。(所沢図書館)
- ▶ 平成29年度から、北小学校ほかごところ<sup>※6</sup>への図書館司書による出張おはなし会を開始しました。(所沢図書館)
- ▶ 平成29年1月に新設されたこどもと福祉の未来館2階のこども支援センターが実施する子育て支援事業と連携し、平成29年度から図書館司書による出張おはなし会を開始しました。(所沢図書館)



▲こども支援センター子育て支援事業での出張おはなし会

---

※<sup>3</sup> 朝読書：小中学校において、時間を決めて一斉に読書をする活動のこと。

※<sup>4</sup> 学校司書：学校図書館担当教諭のもと、学校図書館の日常業務の実務にあたる職員。

※<sup>5</sup> 司書：図書館に置かれる専門的職員。図書館の管理・運営、資料の収集・整理・保管、閲覧・貸出・レンタルサービス（利用者の調べもののお手伝い）等の、図書館に固有の専門的業務に従事する。

※<sup>6</sup> ほかごところ：放課後の児童の安全・安心な居場所づくりの取り組みとして、小学校施設を利用して開設。平成30年度現在10校で実施。

## II 学校・地域等の連携による推進体制の整備

- ▶ 市内小学校3学年全学級および希望する他学年の学級に対し、図書館司書による学級訪問（ブックトーク<sup>※7</sup>）を実施したほか、図書館見学・中学生職場体験活動の受け入れを実施しました。（所沢図書館）
- ▶ 小中学校・図書館間に連絡業務便を運行し、調べ学習・総合的な学習の支援や、学級文庫の充実のため、図書館による学校団体貸出<sup>※8</sup>を実施しました。また、学校業務連絡便の運行については、平成26年度より市内県立高等学校（3校）にも拡大しました。（所沢図書館・小中学校・高等学校）
- ▶ 平成26年度より、家庭教育学級<sup>※9</sup>への図書館職員を派遣するサービスのPRのため、家庭教育学級代表者会議へ、職員を派遣しました。（所沢図書館・社会教育課）
- ▶ 平成28年度より、市内医療機関（小児科・産婦人科）へ、図書館発行の「乳幼児の保護者向け図書館利用案内」と、リーフレット「赤ちゃんにえほんを」の配置を開始しました。また、平成29年度より、こども支援センター子育て支援事業と連携し、同利用案内およびリーフレットの配置を開始、また、保健センターでは、乳児家庭全戸訪問の際に、同利用案内の配布を開始しました。（所沢図書館・保健センター・こども支援課）
- ▶ 平成26年度より、保健センターにおけるBCG接種会場にて実施する「はじめてのおもちゃ・絵本コーナー」へ、図書館から、読み聞かせボランティアとして協力を開始しました。（保健センター・所沢図書館・児童館）
- ▶ 所沢第二幼稚園では、平成28年度より近隣施設との協力による「森の図書館」を開始しました。（幼稚園・所沢図書館）
- ▶ 図書館と高等学校図書館との情報交換会を年1回実施しました。（所沢図書館・高等学校）
- ▶ 学校図書主任・学校図書館司書補助員研修会（平成27年度より学校司書研修会）を実施しました。図書館からは講師として職員を派遣しました。（学校教育課・所沢図書館）

- ▶ 図書館では、読み聞かせボランティア向けの手引きを作成・配布したほか、読み聞かせボランティア講座（平成26・28年度）、ストーリーテリング<sup>※10</sup>入門講座（平成27・29年度）等を実施し、ボランティアに対する支援を行いました。（所沢図書館）
- ▶ 関係機関との情報交換・連絡調整のため、「所沢市子どもの読書活動推進連絡会」を設置し、毎年定期的に開催しました。  
(所沢図書館・学校教育課・経営企画課・財政課・公民館〔まちづくりセンター〕・こども支援課・児童館〔青少年課〕・幼稚園・保育園〔保育幼稚園課〕・保健センター〔健康づくり支援課〕・教育総務課・社会教育課・生涯学習推進センター・高等学校・特別支援学校<sup>※11</sup>・中学校・小学校)



▲小学校での図書館職員によるブックトーク

---

※<sup>7</sup> ブックトーク：本に対する興味と関心を呼び起こすため、テーマを決めて、読み聞かせ等を交えながら数冊の本を紹介すること。

※<sup>8</sup> 学校団体貸出：学級文庫や総合学習等に利用するため、1学級につき40冊まで本を借りることができるサービス（貸出期間：1か月）。

※<sup>9</sup> 家庭教育学級：「豊かな心、自ら学ぶ意欲、個性、基本的な生活習慣」を培う家庭教育について学ぶ、保護者や地域の方の学習の場。家庭や地域の教育力の向上を支援するため、市内全小中学校区に開設されている。

※<sup>10</sup> ストーリーテリング：物語（お話）を覚えて語ること。

※<sup>11</sup> 特別支援学校：障害のある子どもに対し、幼稚園、小学校、中学校又は高等学校に準ずる教育を施すとともに、障害による学習上又は生活上の困難を克服し自立を図るために必要な知識技能を授けることを目的とする学校。市内には県立所沢特別支援学校、県立所沢おおぞら特別支援学校の2校がある。

### III 子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発

- ▶ 「子ども読書の日<sup>※12</sup>」の普及のため、図書館においてボランティアの協力によるおはなし会等の行事を実施しました。（所沢図書館）
- ▶ 公民館では、子育て講座・講演会を毎年実施し、保護者や地域の大人に対しての啓発を行いました。また、図書館では、毎年児童文学講演会を実施しました。（公民館・所沢図書館）
- ▶ 図書館では、年齢に応じたブックリスト<sup>※13</sup>を毎年作成・配布し、紹介した本の展示を行いました。（所沢図書館）



▲子ども読書の日おはなし会

※<sup>12</sup> 子ども読書の日：子どもの読書活動の推進に関する法律により、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めることを目的とする。ユネスコが「世界本の日」としている4月23日を、“子ども読書の日”と定めた。

※<sup>13</sup> ブックリスト：読書を薦めたり本を紹介したりするために、図書館等で年代別・項目別等に分けて作成する、本のリスト。

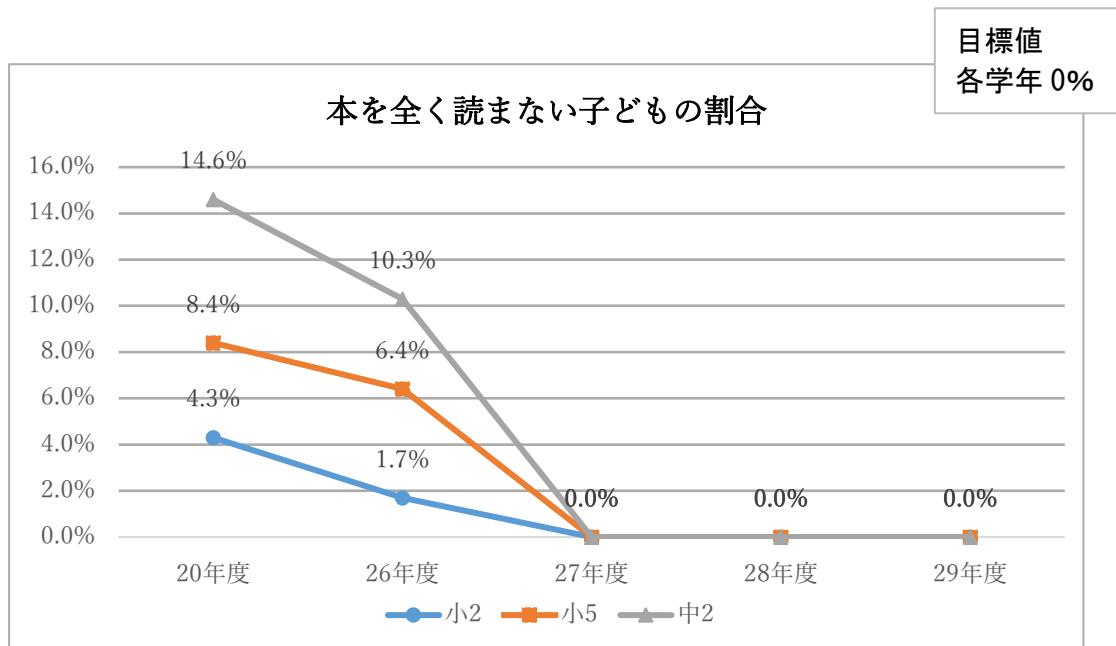
## 2 第2次計画成果目標達成状況

### ○本を全く読まない子どもの割合

市内全校による朝読書の取り組みにより、平成27年度より各学年0%を達成しました。

但し、平成29年度における1か月に1冊しか読まない児童生徒の割合は、小学校2年生で9.1%、小学校5年生で15.5%、中学校2年生で31.6%となっています。

家庭や学校を中心に、さらに読書冊数を増やしていく取り組みを行う必要があります。



(所沢市子どもの読書アンケート調査※14 より)

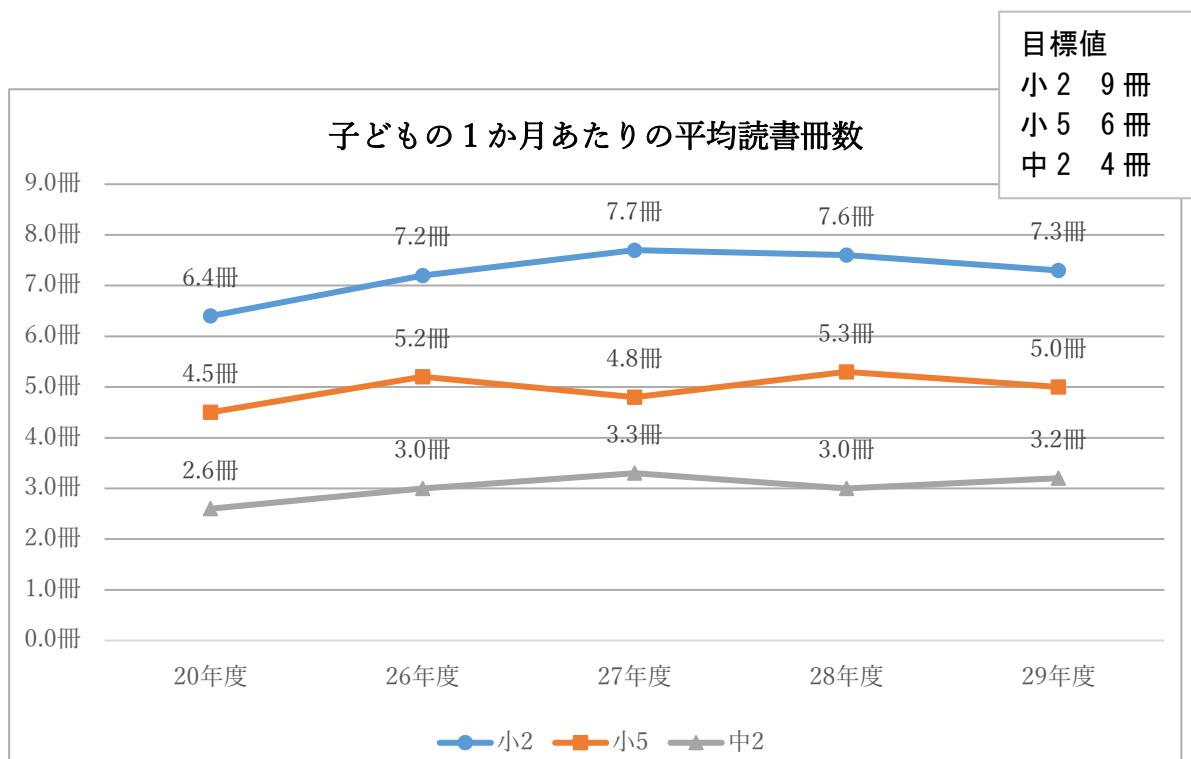
※<sup>14</sup> 所沢市子どもの読書アンケート調査：子どもの読書活動推進計画において、現状を把握することなどを目的として行うアンケート。対象は小学校2・5年生とその保護者および中学校2年生とし、毎年ランダムに抽出したクラスに行っている。結果の詳細は、資料編（P.70～83）を参照。

## ○子どもの1か月あたりの平均読書冊数

小学校2年生で7.2冊から7.3冊（目標達成率81%）、小学校5年生で5.2冊から5冊（同83%）、中学校2年生で3冊から3.2冊（同80%）と、小学校2年生と中学校2年生で数値が改善されましたが、小学校5年生は、数値が下がりました。

月に10冊以上読む子が小学校2年生で43.6%、小学校5年生で18.0%、中学校2年生で7.8%と、本をたくさん読む子がいる一方、ほとんど読まない子もいることが、目標達成できなかった要因になっていると考えられます。

これは、第2次計画においても指摘されていることであり、さらなる読書の楽しさやすばらしさを体験できる具体的な取り組みが必要です。



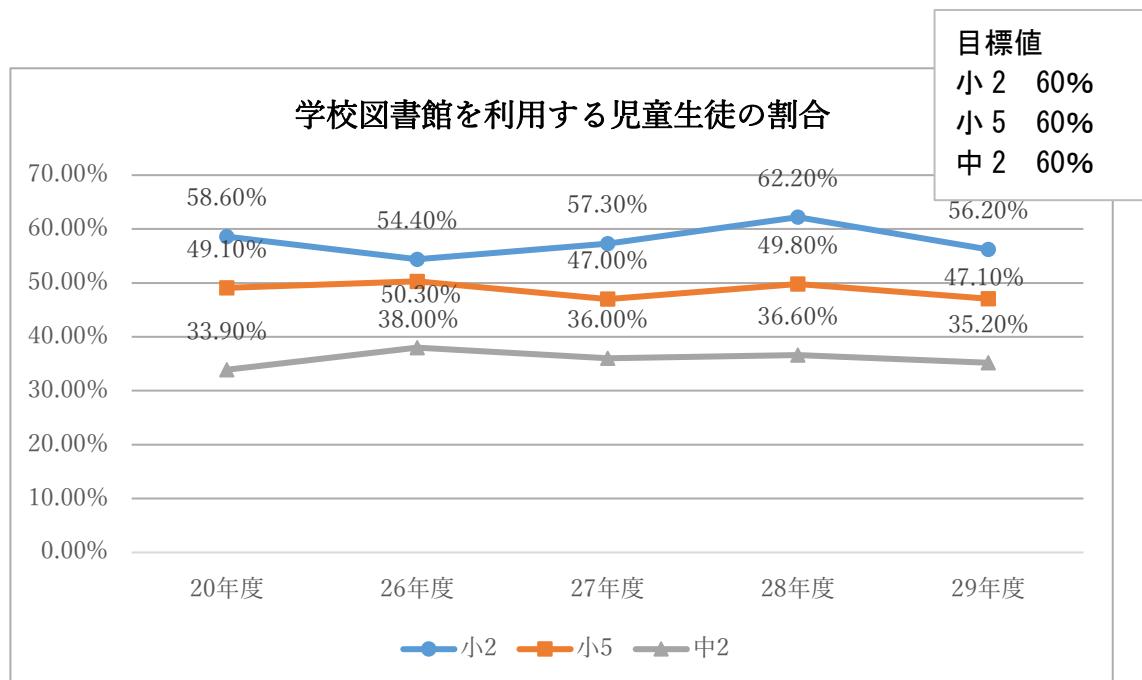
(所沢市子どもの読書アンケート調査より)

## ○学校図書館を利用する児童生徒の割合

小学校2年生は、54.4%から56.2%と数値が改善しましたが、小学校5年生では、50.3%から47.1%、中学校2年生では、38%から35.2%と数値が下がりました。

また、小学校2年生、小学校5年生、中学校2年生ともに目標値を達成することができませんでした。これは、児童の安全確保のため、放課後は速やかに下校させていることや、体力向上のため、休み時間は外遊びをするよう指導していることなどが影響していると考えられます。

各学校は、学校図書館利用向上のため、学校図書館の活用の推進と機能向上を進める必要があります。



(所沢市子どもの読書アンケート調査より)

## ○学校図書館図書標準<sup>※15</sup>の達成率

学校図書館に整備すべき蔵書の標準として、文部科学省が定める基準に対する達成率です。

小学校では100%を超えていましたが、これは新規購入が進んでいる反面、古い図書の除籍が進んでいないことが要因として考えられます。

引き続き、図書の新規購入や除籍などの適切な蔵書管理が必要です。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
小学校	102.7%	103.4%	104.7%	100.6%
中学校	94.0%	94.2%	93.8%	95.2%

(学校図書蔵書数一覧（教育総務課調査）より)



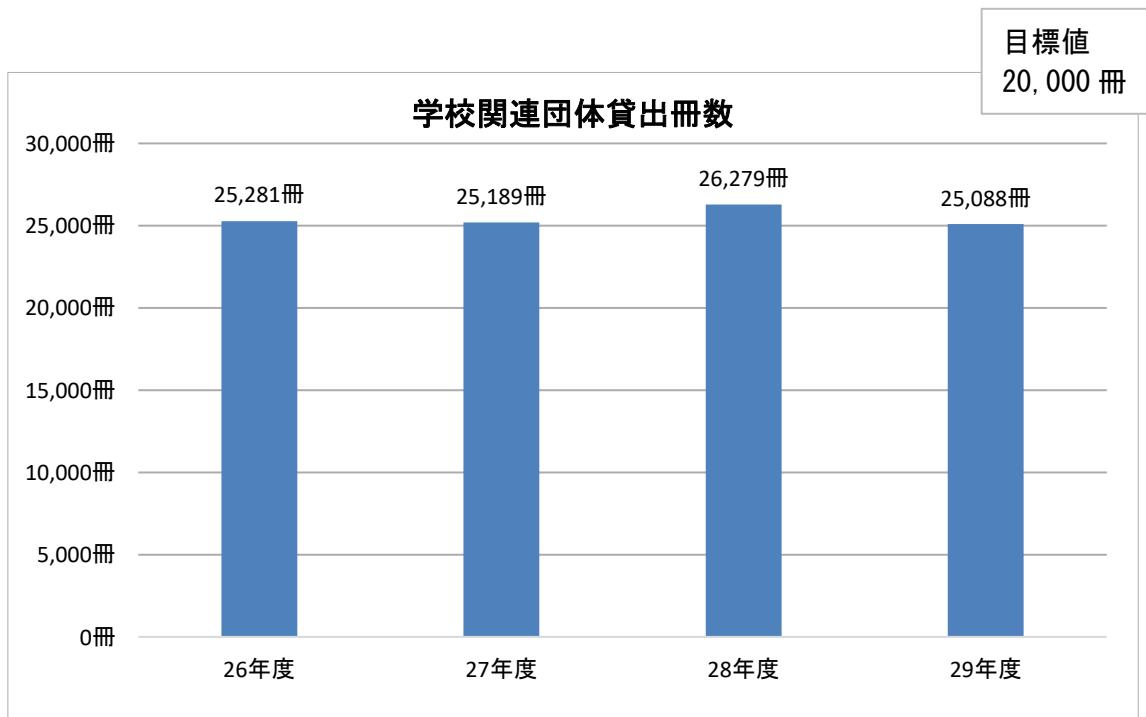
所沢市マスコットキャラクター  
トコろん

<sup>※15</sup> 学校図書館図書標準：文部科学省が定めた、小中学校の学校図書館の蔵書についての、学校規模（学級数）に応じた整備目標。

## ○学校関連の団体貸出冊数

市立図書館から学校関連団体（小中学校・幼稚園・保育園・高等学校・特別支援学校・児童館・児童クラブ※<sup>16</sup>・所沢児童相談所等）に貸出した図書等の数です。

貸出冊数はおおむね横ばいで、各年度で目標値も達成できています。引き続き、各施設等での読書活動が活発になるよう事業を進める必要があります。



(所沢図書館統計より)

※<sup>16</sup> 児童クラブ：放課後の留守家庭児童の安心・安全な居場所として実施している事業。平成30年度現在36ヶ所設置。

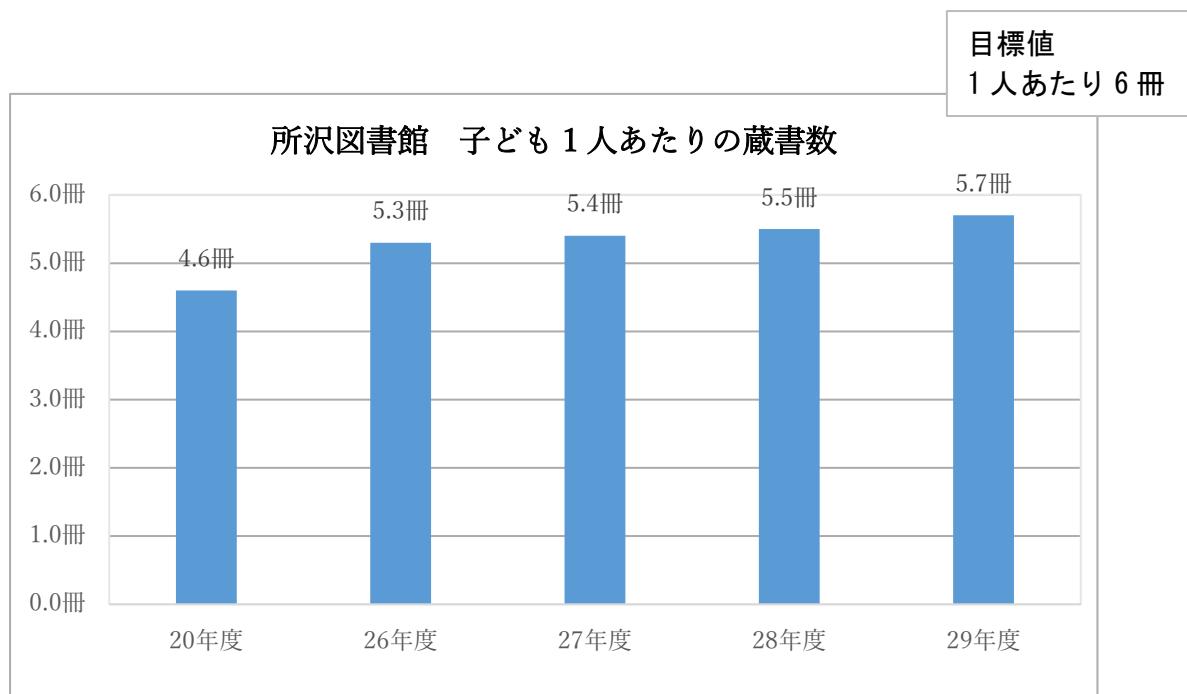
## ○子ども1人あたりの児童書数

計画的な購入により、所沢図書館蔵書の子ども1人あたりの児童書数は、

5.3冊から5.7冊に増えました。

児童書の総蔵書数で見ても、290,163冊から309,808冊に増えています。

しかしながら、第2次計画においては目標達成に至らなかったため、第3次計画期間中の達成に向け、さらなる充実に努める必要があります。



(所沢図書館統計より)

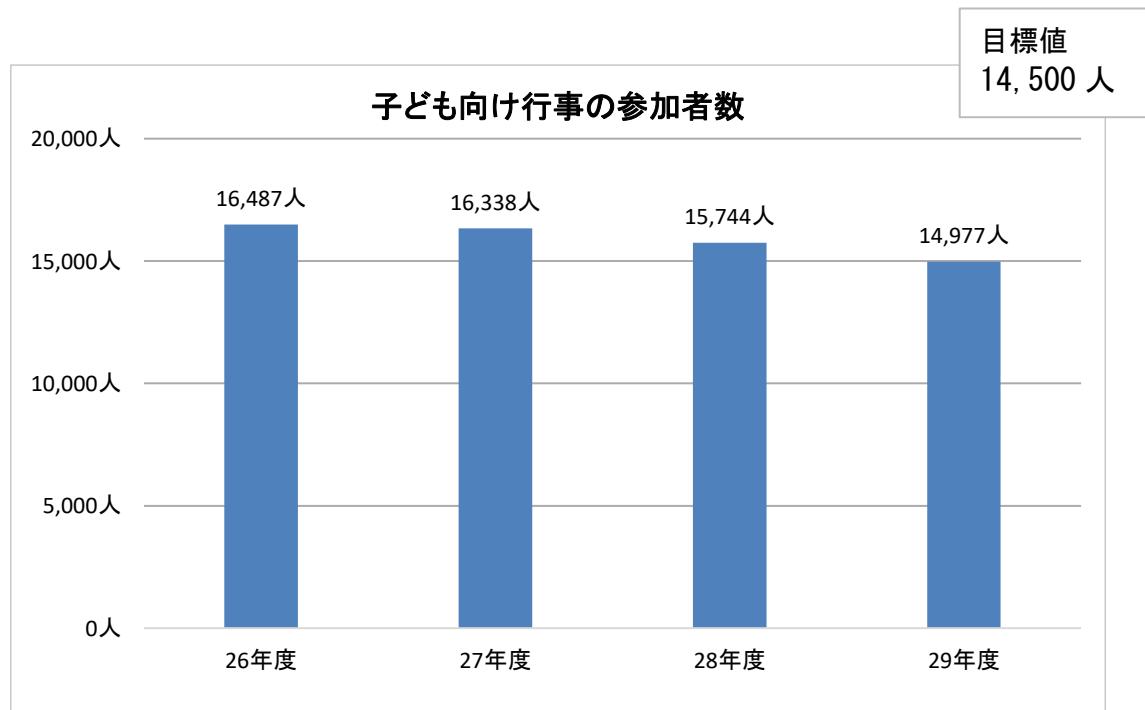
## ○子ども向け行事の参加者数

所沢図書館が実施する子ども向け行事の参加者数です。

子ども向け行事の回数は例年通りですが、参加人数は減少傾向にあります。

目標値の14,500人は各年度で達成していますが、このまま減少すると目標値の達成が難しくなる可能性があります。

全体的な少子化の影響も考えられますが、減少傾向に歯止めをかけるための対応の検討が必要です。



(所沢図書館統計より)

### 3 第2次計画期間における課題

#### I 子どもの読書環境の整備・充実

- ▶ 各小中学校の学校図書館や学級文庫の蔵書数がまだ十分ではありません。学校図書館の利用促進に向け、除籍・購入等の適切な蔵書管理による整備を進め、魅力ある蔵書をさらに豊富に揃えていくことが重要です。
- ▶ 子どもの本のコーナーを設けている施設のうち、スペース等の問題により、読書環境を安定して作れていない施設があります。また、限られた予算内で、新刊図書を十分に購入することが困難なため、各施設の子どもの本のコーナーの図書は古くなったものが多く、子どもたちが読みたいと思う本に出会いにくい状況です。
- ▶ 学校により、学校図書館の蔵書管理体制に差がある状況です。学校司書を市内小学校の全校に配置し、蔵書管理体制に加え、学校図書館の利用促進などの活動につながるよう努めることが重要です。
- ▶ 学校ごとに作成している、図書館を活用するための計画に基づいて、学校図書館を活用した取り組みをさらに充実させていく必要があります。

#### II 学校・地域等の連携による推進体制の整備

- ▶ 子どもの読書活動に関する地域団体・ボランティアのネットワーク構築に関して、情報提供の状況など現状が把握できていない部分があります。関係機関が協力し、さらにネットワーク体制を充実していく必要があります。
- ▶ 所沢市子どもの読書アンケート調査によると、年齢が上がるにつれて、本を読む冊数や、図書館を利用する頻度が減少する傾向にあり、特に、興味や関心が広がる中学生・高校生世代（ティーンズ<sup>※17</sup>世代）において「読書離れ」が顕著になっています。しかし、心身の成長が著しいこの世代は、読書に対する興味を持つことができれば、自発的に豊かな読書体験を積むことができる年代でもあります。中学校・高等学校等との連携を密にしながら、どのように中学生・高校生世代（ティーンズ世代）の読書活動を支援していくかが課題となっています。

※<sup>17</sup> ティーンズ：主に13歳から19歳を示す英語。日本ではおおむね中学生・高校生が含まれるが、高校生より上の年齢も対象となる。

### III 子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発

- ▶ 乳幼児健康診査・母親学級等、さまざまな機会を利用して保護者への啓発に努めていますが、価値観が多様化する現代社会においては、読書習慣が身についている子とそうでない子の差が大きくなっています。いかにより多くの保護者に、子どもの読書活動の重要性を理解してもらうかが課題となっています。
- ▶ 子どもたちの成長には、幼稚園・保育園、学校、家庭以外にも、公民館、児童館、図書館など、さまざまな機関が関わっています。これら子どもに関わる各機関や関係者に対し、子どもの読書活動についての理解や関心をさらに普及・啓発していくことが必要です。



▲森の図書館



▲カンガルータイム（保護者による読み聞かせ）

## 第3章 第3次計画の基本的な考え方

### 1 基本理念

**所沢市のすべての子どもが、  
あらゆる機会とあらゆる場所において、  
自主的に読書活動を行うことができるようになります。**

読書は、子どもが心身ともに健やかに成長するために必要不可欠です。

しかし、インターネットやスマートフォン等の情報メディアが急速に普及し、子どもをとりまく生活環境や価値観が多様化するなか、子どもが自ら本に触れ、読書の楽しみを知ることは難しくなってきています。

子どもが自主的に読書活動を行うことができるようになるためには、家庭・学校・地域等がそれぞれの役割を果たしながら読書環境を整備し、子どもの読書活動への理解や関心を高めるなど、さまざまな立場で子どもに関わる大人の助けが必要です。

そこで、本計画は、前章で挙げた第2次計画期間における課題を踏まえつつ、「子どもの読書活動の推進に関する法律」の精神にのっとった基本理念に基づいて子どもの読書活動の推進に努めます。

## 2 基本方針

基本理念の実現に向け、第3次計画では、次の3つのことを基本方針として、各組織が取り組みの具体化、明確化を図るため「家庭・地域」「保育園・幼稚園」「学校」「図書館」に分けてさまざまな施策に取り組んでいきます。

### I 子どもの読書環境の整備・充実

読書のきっかけとなる場や本に親しむ機会を提供することで、全ての子どもが自ら進んで読書を行う習慣を身につけることができるよう、読書環境の整備と充実を図ります。

### II 学校・地域等の連携による推進体制の整備

子どもをとりまく学校・地域等の関係機関がそれぞれの役割を果たすとともに、相互に連携・協力することで、社会全体が一体となって子どもの自主的な読書活動を推進するための体制を整備します。

### III 子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発

子どもだけでなく、保護者をはじめとするまわりの大人に対しても、子どもの読書活動に対する理解を深め、関心を高めるために、さまざまな普及・啓発活動を実施します。

### 3 計画の体系

	<b>1 家庭・地域での推進</b>
	<b>I 子どもの読書環境の整備・充実として</b>
	(1) 家庭における読書活動の推進
	(2) 地域における読書機会の提供・充実
	(3) 身近に本のある環境づくり
	<b>II 学校・地域等の連携による推進体制の整備として</b>
	(1) 生涯学習施設・保健施設等との連携
	(2) 地域団体・ボランティア等との連携
	<b>III 子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発として</b>
	(1) 読書活動の啓発・広報
	<b>2 保育園・幼稚園での推進</b>
	<b>I 子どもの読書環境の整備・充実として</b>
	(1) 保育園・幼稚園における読書機会の提供・充実
	(2) 身近に本のある環境づくり
	<b>II 地域等の連携による推進体制の整備として</b>
	(1) 子どもの読書に関わる人材の育成
	<b>III 子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発として</b>
	(1) 読書活動の啓発・広報
	<b>3 学校での推進</b>
	<b>I 子どもの読書環境の整備・充実として</b>
	(1) 学校における読書機会の提供・充実
	(2) 身近に本のある環境づくり
	(3) 学校図書館の機能充実
	<b>II 学校・地域等の連携による推進体制の整備として</b>
	(1) 子どもの読書に関わる人材の育成
	(2) 松井小学校図書館と地域の連携
	<b>III 子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発として</b>
	(1) 読書活動の啓発・広報
	<b>4 図書館での推進</b>
	<b>I 子どもの読書環境の整備・充実として</b>

## 第4章 計画の実現に向けた取り組み

### 1 家庭・地域での推進

#### I 子どもの読書環境の整備・充実として

##### (1) 家庭における読書活動の推進

###### ○ 家読（うちどく）<sup>※18</sup>の推奨（小中学校・学校教育課）

「うちどくの日（毎月23日）」を活用して、子どもの読書活動の重要性について、小中学校等において保護者を啓発とともに、定期的に家読用に図書の貸出をするなど具体的な家読推進の取り組みをします。

###### ○ 「親子おはなし会」の充実（所沢図書館・保育園）

市立保育園の保育士やボランティアとさらなる協力体制をつくり、乳幼児とその保護者を対象とする「親子おはなし会」を、定期的かつ継続的に実施します。

また、絵本やわらべうたなどの紹介を行うことで、保護者に本を利用した子育てを提案します。

###### ○ 子どもの読書に関する相談サービス（所沢図書館）

新刊や季節の本の案内、子どもの興味や年齢等に応じた読書相談や調べ物の支援等、家庭における読書活動を支援します。

また、職員の技術向上等により、子どもの読書に関する相談・レファレンス<sup>※19</sup>をさらに充実させ、読書活動を支援します。



►富岡小学校での家読の取り組みの様子

※<sup>18</sup> 家読（うちどく）：「家庭読書」の略語で、「家族ふれあい読書」を意味する。親子で本を読んでコミュニケーションすることで、家族が楽しい時間を共有することを目的とする。

※<sup>19</sup> レファレンス：利用者の調べもの、探しものを図書館職員が手伝うこと。

## (2) 地域における読書機会の提供・充実

### ○ 児童館における読書機会の提供・充実（児童館）

図書の充実を図り、子どもと保護者がともに楽しめる読み聞かせ等の催し物を周知・開催に努めます。

### ○ 公民館における読書機会の提供・充実（公民館）

各館で実施している子育て講座等の機会を活用して絵本の紹介や読み聞かせを行い、読書機会の拡大に努めます。

### ○ 放課後における読書機会の提供・充実

（小学校・児童館・児童クラブ・所沢図書館）

ほかごとこではボランティア等の協力を得ながら、読み聞かせ等の機会を増やします。生活クラブ<sup>※20</sup>、児童クラブにおいては、支援員の活動により読み聞かせ等の機会を増やします。

また、図書館の団体貸出<sup>※21</sup>の利用や、図書館職員による出張おはなし会を行うなどの方法で、放課後の子どもたちの居場所に本を備え、読書機会の拡大に努めます。

## (3) 身近に本のある環境づくり

### ○ 子どもの本のコーナーの充実

（児童館・児童クラブ・こども支援課）

図書の購入及び図書館からのリサイクル本の活用により、児童館・児童クラブ等に設置されている子どもの本のコーナーの充実に努め、子どもが本を手に取りたくなるように配置を工夫します。

また、市庁舎内の待合スペースに子どもの本を設置・充実させ、保護者が事務手続をしている間、待っている子どもたちが気軽に本を手に取れる環境を整備します。

### ○ 地域団体への支援（所沢図書館・公民館）

公民館等を拠点に活動している地域文庫やサークル等、子どもの読書に関わる団体を支援することで、子どもたちが地域で気軽に本に触れられる環境を整備します。

## II 学校・地域等の連携による推進体制の整備として

### (1) 生涯学習施設・保健施設等との連携

#### ○ 家庭教育学級・子育て講座・出前講座<sup>※22</sup>等への協力

(所沢図書館・社会教育課・公民館・生涯学習推進センター)

小中学校、公民館等において実施する家庭教育学級・子育て講座・出前講座等に図書館司書を派遣し、専門知識を活かした読書活動の重要性についての講義や、図書館の利用案内等を行います。

#### ○ リーフレットの配布・活用(所沢図書館・保健センター)

乳児家庭全戸訪問や保健センターにおいて実施する4か月児健康診査等の際に、図書館が作成している「乳幼児の保護者向け図書館利用案内」や絵本の紹介リーフレット「赤ちゃんにえほんを」等を配布し、普段は図書館に来館しない保護者に対しても、読書活動の重要性や図書館の利用方法について周知します。

### (2) 地域団体・ボランティア等との連携

#### ○ 地域団体・ボランティアのネットワーク構築

(所沢図書館・公民館・小中学校・社会教育課・学校教育課)

地域文庫や親子読書会、読み聞かせサークル等、子どもの読書にかかる地域団体・ボランティア間の情報交換・交流促進を図り、協働して子どもの読書活動を推進します。

また、情報の収集・提供等により地域団体の活動を支援します。

---

※<sup>20</sup> **生活クラブ**：放課後の留守家庭児童の安心・安全な居場所として、児童館内で実施している事業。平成30年度現在12ヶ所設置。

※<sup>21</sup> **団体貸出**：図書館に登録した地域の施設やグループが1回につき100冊まで本を借りることができるサービス（貸出期間：2か月）。

※<sup>22</sup> **出前講座**：生涯学習センターが所管する「生涯学習まちづくり出前講座」のこと。市役所の仕事やしくみ、その他まちづくりに関するさまざまな分野のメニューを用意し、市内在住、在勤、在学の10名以上のグループの希望に応じて、市職員が出向いて話をする事業。

### III 子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発として

#### (1) 読書活動の啓発・広報

##### ○ 子どもの読書活動に関する広報の充実

(公民館・児童館・生涯学習推進センター・所沢図書館)

公民館だより等の媒体を活用して、子どもの読書活動の啓発に努めます。また、子どもの読書活動に関する情報を積極的に発信します。

##### ○ 講演会・講座の開催（公民館・生涯学習推進センター）

子どもの読書に関する講演会や講座を開催して、子どもの読書活動の意義について啓発を図ります。

##### ○ 乳幼児健康診査や子育て講座等における啓発

(保健センター・公民館・保育園・児童館・所沢図書館)

保健センターにおいて実施している、乳幼児健康診査等の様々な母子保健事業や、公民館等において実施している子育て講座等の機会を活用して、絵本の読み聞かせやわらべうたの紹介を行います。

また、図書館が作成している「乳幼児の保護者向け図書館利用案内」やリーフレット「赤ちゃんにえほんを」の配布、催し物の案内、図書の充実等を行い、保護者への啓発を継続して行います。



▲「乳幼児の保護者向け図書館利用案内」と  
ブックリスト「赤ちゃんにえほんを」

## 2 保育園・幼稚園での推進

### I 子どもの読書環境の整備・充実として

#### (1) 保育園・幼稚園における読書機会の提供・充実

- 保育園・幼稚園における読書の習慣化への取り組み  
(保育園・幼稚園)

年齢に応じて絵本やおはなし、紙芝居等を取り入れた保育を行なうほか、家庭への絵本の紹介、貸出を行います。

#### (2) 身近に本のある環境づくり

- 子どもの本のコーナーの充実(保育園・幼稚園)

図書の購入及び図書館からのリサイクル本の活用により、保育園・幼稚園等に設置されている子どもの本のコーナーの充実に努め、子どもが本を手に取りたくなるように配置を工夫します。

### II 地域等の連携による推進体制の整備として

#### (1) 子どもの読書に関わる人材の育成

- 保育士等の資質向上(保育園・幼稚園・児童館)

保育士・幼稚園教諭等の子どもの読書活動に関する研修を実施し、知識の向上と理解促進に努めます。

### III 子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発として

#### (1) 読書活動の啓発・広報

- 子どもの読書活動に関する広報の充実(保育園・幼稚園)

保育園・幼稚園など等の媒体を活用して、子どもの読書活動の啓発に努めます。また、保護者に対して子どもの読書活動に関する情報を積極的に発信します。

### 3 学校での推進

#### I 子どもの読書環境の整備・充実として

##### (1) 学校における読書機会の提供・充実

###### ○ 小中学校における読書の習慣化への取り組み (小中学校・学校教育課)

- ・ 小中学校では、読書指導の指導計画の改善を図り、朝読書、読み聞かせ、読書の目標設定、ブックトーク、ビブリオバトル<sup>※23</sup>など、様々な本に触れる機会を設けることや、図書委員等の子どもたちが主体的に活動する機会などを通して、読書活動のきっかけづくり、習慣化に向けて取り組みます。
- ・ 各教科等において、学校図書館の機能を計画的に利活用し、「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業改善を図るとともに、児童生徒の主体的、意欲的な学習活動や読書活動を充実させます。
- ・ 学校図書館は、各校の状況に配慮した上で、児童生徒の登校時から下校時までの開館を目指し、児童生徒や教職員が最大限に利活用できるよう努めます。さらに夏季休業中など長期休業日においても、可能な限り開館に努めます。

###### ○ 高等学校における読書の習慣化への取り組み (所沢図書館・高等学校)

市内の高等学校においては、各校が学校図書館の蔵書を整備するとともに、市内の県立高校6校を含めた入間地区の県立高校15校が連携して、興味・関心が広がる高校生の要望に的確に応えられるよう努めています。市立図書館は、団体貸出や相互貸借<sup>※24</sup>の利便性を高める等、市内の県立高等学校における生徒の読書活動を支援します。

---

※<sup>23</sup> ビブリオバトル：知的書評合戦とも呼ばれるゲーム。発表者がそれぞれのおすすめ本を紹介し、その中から観覧者が一番読みたいと思った本に投票してチャンプ本を決定する。

※<sup>24</sup> 相互貸借：自館で所蔵していない本等を、県や他市町村の図書館から借り受けること。

○ 特別支援学校における読書の習慣化への取り組み  
(所沢図書館・特別支援学校)

市内の特別支援学校においては、校内に図書閲覧スペースを確保する、児童生徒からの希望図書アンケートに基づいて購入図書の選定を行う等の取り組みにより、子どもたちがそれぞれの興味・能力にあわせた読書活動ができるよう努めます。市立図書館が、専門性を活かして特別支援学校における読書活動を支援するための方法を検討します。

(2) 身近に本のある環境づくり

○ 学級文庫・読書スペース・図書コーナー等の充実(小中学校)

図書の購入及び図書館からのリサイクル本や団体貸出等の活用により、日常的に本に触れられる学級文庫や、校内読書スペース・図書コーナー等の設置・充実に努めます。

(3) 学校図書館の機能充実

○ 学校図書館を活用した指導の充実(小中学校・学校教育課)

校長のリーダーシップのもと、司書教諭<sup>※25</sup>を中心にしての教職員、学校司書、地域のボランティア等が連携し、研修の充実を図り、指導計画を改善し、「学習・情報センター」「読書センター」の機能を高め、学校図書館を活用した指導の充実に努めます。

○ 子どもの本の選定・収集の充実(小中学校・教育総務課)

図書館司書による専門性を活かした助言を受けながら、調べ学習・教科関連図書の収集や新聞の購入及び活用、新刊の選定に努めるとともに、図書館からのリサイクル本を活用して蔵書の充実を図り、子どもたちが来たくなる学校図書館づくりを進めます。

また、学校図書館図書標準の達成を目指します。

---

※25 司書教諭：学校図書館の専門的職務を担うために、教諭のうち司書教諭資格を有する者のなかから、学校図書館法により発令される職。

○ 学校司書の配置（学校教育課）

小中学校に学校司書の配置を進めます。学校司書と、司書教諭、学校図書館主任<sup>※26</sup>、図書委員会、学校支援ボランティア等が連携して、本を手に取りやすい展示の工夫や本の内容紹介等、学校図書館の整備・利用促進を図ります。

○ 蔽書管理体制の整備（教育総務課・学校教育課）

貸出・返却処理等を簡素化し、蔵書管理の効率化と学校間の図書の相互活用を目指し、電子化と学校間ネットワークの構築に向けての取り組みをします。

## II 学校・地域等の連携による推進体制の整備として

### （1）子どもの読書に関わる人材の育成

○ 司書教諭・学校司書等の資質向上（所沢図書館・学校教育課）

司書教諭・学校司書等の資質向上のため、計画的に研修を実施するとともに、相互の情報交換を行います。

### （2）松井小学校図書館と地域の連携

○ 松井小学校図書館の機能充実

（小学校・学校教育課・所沢図書館）

松井小学校図書館の機能充実を図り、地域との連携を深め、子どもたちの読書活動推進に取り組みます。

## III 子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発として

### （1）読書活動の啓発・広報

○ 子どもの読書活動に関する広報の充実（小中学校）

学校だより・学校図書館だより等の媒体を活用して、子どもの読書活動の啓発に努めます。

また、保護者に対して子どもの読書活動に関する情報を積極的に発信します。

---

<sup>※26</sup> 学校図書館主任：学校の校務分掌のなかに置かれ、学校図書館の運営等に携わる職。

## 4 図書館での推進

### I 子どもの読書環境の整備・充実として

#### (1) 図書館における読書機会の提供・充実

##### ○ 「子ども読書の日」の普及（所沢図書館）

所沢市文庫・親子読書会連絡会<sup>※27</sup>やボランティアの協力によるおはなし会など、関連行事を開催することにより、「子ども読書の日」（4月23日）の普及を図ります。

##### ○ 「おはなし会」等の充実（所沢図書館）

子どもたちに絵本や昔話に親しむ機会を提供するために、年齢や季節に応じた「おはなし会」等を実施します。

##### ○ 「かがくあそび」・「工作教室」等の充実（所沢図書館）

科学のおもしろさやものづくりの楽しさを通して知的好奇心を育てるとともに、知識の本に触れるきっかけをつくることにより、子どもたちの読書の世界を広げるため、「かがくあそび」・「工作教室」等を実施します。

#### (2) 図書館の機能充実

##### ○ 子どもの本の選定・収集の充実（所沢図書館）

子どもたちの知的欲求を満たし、心に深く届く良質な本を収集するため、引き続き計画的に購入図書の選定を行うとともに、市内の県立高等学校との連携によるリサイクル本の活用、寄贈図書の受入等により、児童書の蔵書数増加に努めます。

##### ○ 子ども向けサービスの充実（所沢図書館）

各種子ども向け行事のほか、「子どもの読書週間」<sup>※28</sup>関連事業、子どもの本に関する講演会等を行います。

##### ○ 子ども向け広報の充実（所沢図書館）

子ども向け広報紙「ほんのもりのトベア」をはじめとする行事案内を充実させます。

○ 読書活動に配慮が必要な子どもへの支援（所沢図書館）

【障害のある子どもへの支援】

特別支援学校等との連携・協力のもと、施設面において利用しやすい図書館づくりを進めます。

また、点字資料、録音資料等、障害に応じた資料の提供に努めます。

【日本語を母語としない子どもへの支援】

外国語図書や日本語の学習に役立つ図書の収集拡大と周知に努めます。

【入院中の子どもへの支援】

防衛医科大学校病院院内学級「ひまわり」への出張おはなし会を継続して行い、入院中などで図書館への来館が困難な子どもへのサービス提供を進めていきます。

○ ティーンズ向けサービスの充実（所沢図書館）

読書離れの著しいティーンズに向けての講演・講座、イベントの企画や蔵書の構築など、民間図書館との連携も視野に入れながら充実を図ります。

►図書館まつり工作会



---

※<sup>27</sup> 所沢市文庫・親子読書会連絡会：市内で文庫・親子読書活動を行い、図書館より本等の貸出を受けている団体で構成される連絡会。事務局は所沢図書館。

※<sup>28</sup> 子どもの読書週間：4月23日（子ども読書の日）から5月12日の約3週間。

## II 学校・地域等の連携による推進体制の整備として

### (1) 図書館利用教育の推進

#### ○ 図書館司書による学級訪問（ブックトーク）の充実 (所沢図書館)

図書館司書が小学校3学年の全学級を訪問し、本の紹介・図書館の利用案内を行います。

また、他の学年からの要望に応じて学級訪問を実施します。

#### ○ 図書館見学の受け入れ（所沢図書館）

学校や幼稚園・保育園からの要望に応じて、学級ごとに来館した子どもたちに対し、図書館の利用案内、館内見学、読み聞かせ等を実施します。

#### ○ 図書館職場体験・ボランティア体験の受け入れ（所沢図書館）

小中学校および高等学校、特別支援学校からの要望に応じて、児童生徒の職場体験・ボランティア体験を受け入れます。貸出・返却・配架等の業務を体験してもらうことで、図書館に親しむ機会を提供し、読書への関心を高めます。

### (2) 学校図書館への支援

#### ○ 学校団体貸出の利用促進（所沢図書館）

学校の希望に応じ、調べ学習、学級文庫等に利用する本の団体貸出を実施します。

#### ○ 学校連絡業務便の運行（所沢図書館・小中学校・高等学校）

図書館と小中学校及び市内県立高等学校の間に連絡業務便を運行し、学校団体貸出等の利便性を高めます。

#### ○ 図書館司書による情報提供（所沢図書館）

図書館司書が、学校図書館担当教諭及び司書教諭、学校司書等に、専門知識を活かした情報提供を行い、学校における図書館を活用した取り組みを支援します。

また、学校図書館の展示や本の紹介、子どもの本の選書等についての相談に応じます。

### (3) 推進体制の整備

- 所沢市子どもの読書活動推進連絡会の開催  
(所沢図書館・学校教育課・経営企画課・財政課・公民館〔まちづくりセンター〕・こども支援課・児童館・児童クラブ〔青少年課〕・幼稚園・保育園〔保育幼稚園課〕・保健センター〔健康づくり支援課〕・教育総務課・社会教育課・生涯学習推進センター・高等学校・特別支援学校・中学校・小学校)  
所沢市子どもの読書活動推進連絡会を設置・開催し、関係機関の継続的な情報交換・連携調整を行います。
- 乳幼児向けサービスに関する情報交換  
(所沢図書館・保育園・幼稚園・児童館・公民館・保健センター)  
乳幼児向けサービスに関する機関の間で情報交換を行い、施設間での連携や新たな講座開設を目指します。
- ティーンズ向けサービスに関する情報交換  
(所沢図書館・中学校・高等学校・児童館)  
ティーンズ向けサービスに関する機関の間で情報交換を行い、各施設で読書習慣をつくるための取り組みや近隣施設との連携を目指します。
- 障害児向けサービスに関する情報交換  
(所沢図書館・小中学校・特別支援学校)  
小中学校の特別支援学級および市内の特別支援学校と図書館が定期的に情報交換を行うことで相互理解を深め、連携・協力して障害のある子どもたちの読書活動を支援するために、資料等の拡充を検討します。

#### (4) 子どもの読書に関わる人材の育成

##### ○ 児童サービス担当司書の育成（所沢図書館）

児童サービスに携わる司書を育成するとともに、より専門性を向上させるために研修の充実を図ります。

##### ○ 読み聞かせ・おはなしボランティアの育成・支援（所沢図書館）

読み聞かせやおはなしに携わるボランティアの養成及び技術向上のための講座を開催します。また、小中学校や地域等で活動する読み聞かせボランティア等に対する支援を行います。



▲ボランティアの協力による  
「かみしばいの会」



▲平成29年度ストーリーテリング入門講座

### III 子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発として

#### (1) 読書活動の啓発・広報

##### ○ 子どもの読書活動に関する広報の充実（所沢図書館）

図書館だより等の媒体を活用して、子どもの読書活動の啓発に努めます。

また、図書館ホームページの充実を図り、子どもの読書活動に関する情報を積極的に発信します。

##### ○ 講演会・講座の開催（所沢図書館）

子どもの読書に関する講演会や講座を開催して、子どもの読書活動の意義について啓発を図ります。

#### (2) 優良な図書の普及

##### ○ 年齢に応じたブックリストの作成・配布（所沢図書館）

年齢に応じたおすすめの本を紹介するブックリストを作成し、図書館、学校等を通じて配布するほか、図書館ホームページにも掲載します。乳幼児向けブックリスト「赤ちゃんにえほんを」は、図書館やこども支援センター、市内医療機関での配布、さらに乳幼児健康診査等、保健センターにおいて実施している様々な母子保健事業の機会を利用しての配布も行います。

また、ブックリストに掲載した本を展示し、貸出の促進を図ります。



▲小中学生向けブックリスト

「ほんがいっぱい よんでみよう！」

## 第5章 評価指標および数値目標

本計画の進捗状況を把握し、達成度を計るための指標として、次の7項目を掲げます。

### ○本を全く読まない子どもの割合（単位：%）

現状値 (H30)		目標値 (R5)		解説 所沢市子どもの読書アンケート調査 で1か月間の読書冊数が0冊の子ど もの割合
小2	0.0	小2	0.0	
小5	0.0	小5	0.0	
中2	0.0	中2	0.0	

※本を全く読まない子どもの割合の現状値についてはP.10を参照

### ○子どもの1ヶ月あたりの平均読書冊数（単位：冊）

現状値 (H30)		目標値 (R5)		解説 所沢市子どもの読書アンケートでの 1か月あたりの平均読書冊数
小2	7.6	小2	9	
小5	5.5	小5	6	
中2	3.1	中2	4	

### ○学校図書館を利用する児童生徒の割合（単位：%）

現状値 (H30)		目標値 (R5)		解説 所沢市子どもの読書アンケートで、 学校図書館を利用すると回答した子 どもの割合
小2	59.5	小2	80	
小5	50.0	小5	70	
中2	37.5	中2	70	

### ○学校図書館図書標準の達成率（単位：%）

現状値 (H29)		目標値 (R5)		解説 学校図書館に整備すべき蔵書の標準 として、文部科学省が定める基準に 対する達成率
小学校	100.6	小学校	100	
中学校	95.2	中学校	100	

※学校図書館図書標準についてはP.13注釈を参照

## ○学校関連の団体貸出冊数（単位：冊）

現状値 (H29)	目標値 (R5)	解説
21,800	22,000	市立図書館から学校関連団体（小中学校・幼稚園・保育園・高等学校・特別支援学校・児童館・児童クラブ等）に貸出した資料の数

## ○子ども1人当たりの児童書数（単位：冊）

現状値 (H30)	目標値 (R5)	解説
5.8	6.5	市立図書館が所蔵する児童書数を、0～18歳人口で割った数

## ○子ども向け行事の参加者数（単位：人）

現状値 (H29)	目標値 (R5)	解説
14,977	16,000	市立図書館が実施する子ども向け行事の参加者数

# 第6章 計画の実現に向けて

## 1 計画の推進体系

子どもたちの読書を推進するにあたって、関係部署・機関・団体との連携を密にし、読書活動がより活発化するよう取り組みを進めます。

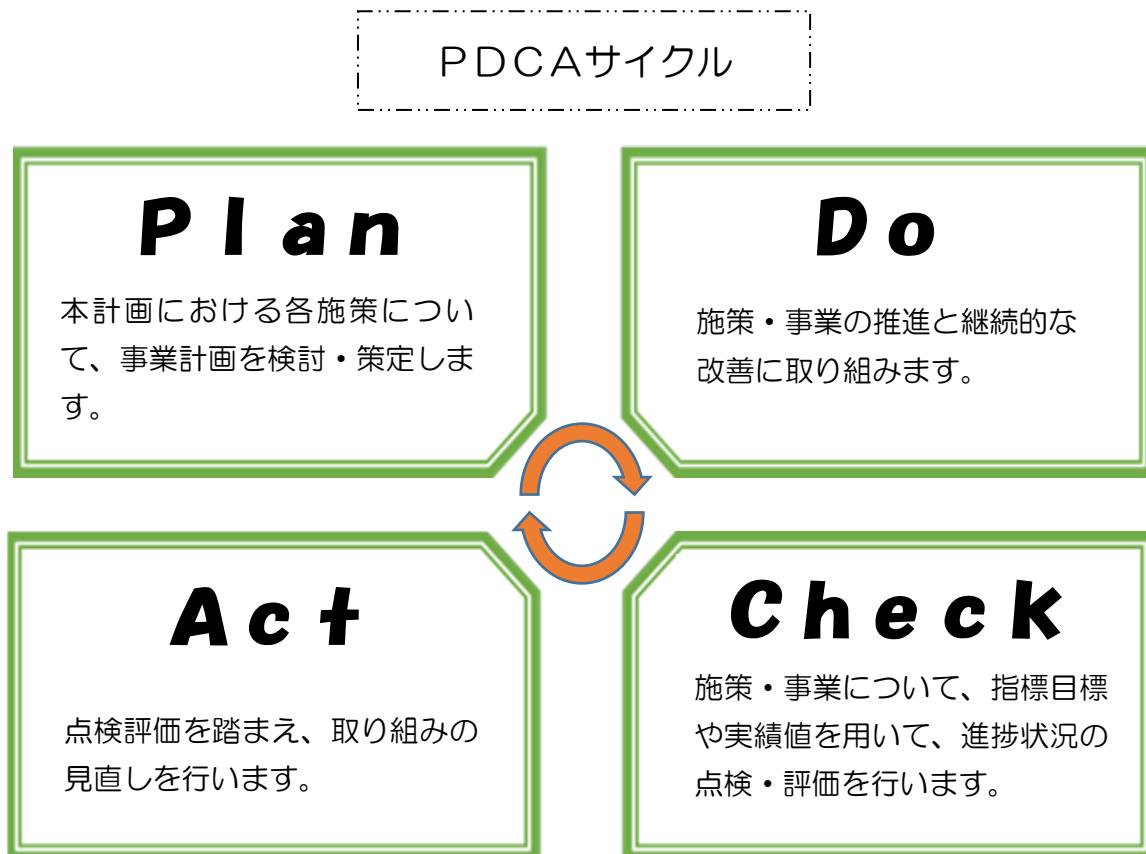
さらに、「所沢市子どもの読書活動推進連絡会」を設置し、計画に掲げた事業の実施状況を評価しながら、効果的に計画を推進していきます。

## 2 計画の進行管理

本計画については、PDCAサイクルにより進行管理を行い、本計画第5章に掲げた目標の進捗状況や実施事業について、毎年度、点検・評価します。

そのために、「所沢市子どもの読書活動推進連絡会」にて施策の進捗状況を確認するとともに、点検・評価については「所沢市立所沢図書館協議会」「教育委員会会議」「社会教育委員会会議」などで広くご意見を伺い、諮詢してまいります。

また、小中学生と小学生の保護者を対象とした「所沢市子どもの読書アンケート調査」を実施し、本市の子どもの読書活動の現状を把握しながら、本計画の円滑な推進に努めます。



# 資料編

## 子どもの読書活動の推進に関する法律

(平成十三年十二月十二日)

(法律第百五十四号)

### (目的)

第一条 この法律は、子どもの読書活動の推進に関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務等を明らかにするとともに、子どもの読書活動の推進に関する必要な事項を定めることにより、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって子どもの健やかな成長に資することを目的とする。

### (基本理念)

第二条 子ども（おおむね十八歳以下の者をいう。以下同じ。）の読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない。

### (国の責務)

第三条 国は、前条の基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

### (地方公共団体の責務)

第四条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、国との連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、子どもの読書活動の推進に関する施策を策定し、及び実施する責務を有する。

### (事業者の努力)

第五条 事業者は、その事業活動を行うに当たっては、基本理念にのっとり、子どもの読書活動が推進されるよう、子どもの健やかな成長に資する書籍等の提供に努めるものとする。

### (保護者の役割)

第六条 父母その他の保護者は、子どもの読書活動の機会の充実及び読書活動の習慣化に積極的な役割を果たすものとする。

### (関係機関等との連携強化)

第七条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策が円滑に実施されるよう、学校、図書館その他の関係機関及び民間団体との連携の強化その他必要な体制の整備に努めるものとする。

(子ども読書活動推進基本計画)

第八条 政府は、子どもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（以下「子ども読書活動推進基本計画」という。）を策定しなければならない。

2 政府は、子ども読書活動推進基本計画を策定したときは、遅滞なく、これを国会に報告するとともに、公表しなければならない。

3 前項の規定は、子ども読書活動推進基本計画の変更について準用する。

(都道府県子ども読書活動推進計画等)

第九条 都道府県は、子ども読書活動推進基本計画を基本とするとともに、当該都道府県における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該都道府県における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「都道府県子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。

2 市町村は、子ども読書活動推進基本計画（都道府県子ども読書活動推進計画が策定されているときは、子ども読書活動推進基本計画及び都道府県子ども読書活動推進計画）を基本とするとともに、当該市町村における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該市町村における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「市町村子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。

3 都道府県又は市町村は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画を策定したときは、これを公表しなければならない。

4 前項の規定は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画の変更について準用する。

(子ども読書の日)

第十条 国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、子ども読書の日を設ける。

2 子ども読書の日は、四月二十三日とする。

3 国及び地方公共団体は、子ども読書の日の趣旨にふさわしい事業を実施するよう努めなければならない。

(財政上の措置等)

第十一条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策を実施するため必要な財政上の措置その他の措置を講ずるよう努めるものとする。

附 則

この法律は、公布の日から施行する。

## 第2次計画期間における取組・成果・課題一覧

### 基本方針Ⅰ 子どもの読書環境の整備・充実

#### 1 子どもが読書に親しむ機会の提供・充実

##### (1) 家庭における読書活動の促進

取 組	成 果	課 題								
○「親子おはなし会」の充実（所沢図書館・保育園）	<p>○市立図書館と保育課・保育園が連携して「親子おはなし会」を開催した。（所沢図書館）  <b>【開催実績】</b></p> <table> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>4館10園 83回 (のべ2, 839人)</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>4館10園 94回 (のべ2, 776人)</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>3館7園 110回 (のべ2, 921人)</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>3館7園 121回 (のべ2, 418人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>○平成29年度から、こども支援センター子育て支援事業への出張おはなし会を毎月1回開催した。（所沢図書館）</p>	平成26年度	4館10園 83回 (のべ2, 839人)	平成27年度	4館10園 94回 (のべ2, 776人)	平成28年度	3館7園 110回 (のべ2, 921人)	平成29年度	3館7園 121回 (のべ2, 418人)	<p>○市立図書館8館のうち、保育園との連携を実施しているのが3館にとどまっているので、今後、連携を広げていきたい。</p> <p>○実施回数は増加しているものの、参加者数が減少しているので、さらなる家庭での読書活動促進に向けた事業を検討する必要がある。</p> <p>○就労している保護者が参加できるおはなし会の実施が難しい。</p>
平成26年度	4館10園 83回 (のべ2, 839人)									
平成27年度	4館10園 94回 (のべ2, 776人)									
平成28年度	3館7園 110回 (のべ2, 921人)									
平成29年度	3館7園 121回 (のべ2, 418人)									

取組	成 果	課題
○乳幼児健診や子育て講座等における啓発（保健センター・公民館・保育園・幼稚園・児童館）	<p>○健診待合で絵本の設置・紹介をした。（保健センター）</p> <p>○3歳児健診や幼児グループ等の事業でエプロンシアター・紙芝居を実施した。（保健センター）</p> <p>○子育て学級・子育てサロン等の事業で、読み聞かせについての講座を実施した。（公民館）</p> <p>○地域の方を招いたあそぼう会・育児教室等で、読み聞かせや絵本の紹介を実施した。（保育園）</p> <p>○平成28・30年度に、市立図書館の司書による保護者向けの読み聞かせ講習会を実施した。（市立幼稚園）</p> <p>○乳幼児向け行事等で、読み聞かせを実施した。（児童館）</p>	<p>○育児教室などの状況によって、必ずしも絵本を読み聞かせられないことがある。</p> <p>○週末に絵本を読んでもらっていらない家庭もあるので、絵本がどんなに心をはぐくんでくれるかということを保護者に伝えいく必要がある。</p> <p>○職員の技術を向上し、おはなし会や読み聞かせの充実・周知を図る必要がある。</p> <p>○新刊図書購入予算を確保し、図書貸出の周知や推奨する本の充実を図る必要がある。</p>
○子どもの読書に関する相談サービス（所沢図書館）	○全館で季節の本の展示や特集展示を実施した。また、読書に関する相談やレファレンス等に常時対応した。（所沢図書館）	○職員のスキルアップを図り、さらに相談業務を充実させる必要がある。

取組	成 果	課題
○「家読（うちどく）」の推奨（学校教育課・小中学校）	<p>○平成26年度に、ポスターを掲示し、ノーメディア・チャレンジによる「うちどく」の啓発を行った。（学校教育課・小中学校）</p> <p>○平成27・28年度に、全小中学校で朝読書に取り組み、本を全く読まない子どもの割合〇%を達成した。（学校教育課・小中学校）</p> <p>○平成29年度に、毎月23日を「うちどくの日」として学校への啓発を行い、読書活動のさらなる充実を図った。（学校教育課・小中学校）</p>	○ノーメディア・チャレンジや「うちどくの日」を有効的に活用して、「うちどく」に主体的に取り組む子どもを育成する必要がある。

## (2) 図書館における読書機会の提供・充実

取 組	成 果	課 題
○「おはなし会」の充実 (所沢図書館)	○定例おはなし会を実施した。(所沢図書館) 【開催実績】 平成26年度 297回 (のべ3, 788人) 平成27年度 331回 (のべ3, 802人) 平成28年度 357回 (のべ3, 887人) 平成29年度 356回 (のべ3, 916人)	○おはなし会の内容をさらに向上させ、参加者数の増加を目指したい。
○「かがくあそび」・「工作教室」の充実 (所沢図書館)	○本館でかがくあそび、工作会を開催した。(所沢図書館) 【開催実績】 平成26年度 定例11回 (のべ136人) 特別行事5回 (のべ122人) 平成27年度 定例10回 (のべ95人) 特別行事5回 (のべ210人) 平成28年度 定例11回 (のべ108人) 特別行事6回 (のべ323人) 平成29年度 定例11回 (のべ168人) 特別行事6回 (のべ274人)	○かがくあそび、工作会の内容をさらに向上させ、参加者数の増加を目指したい。

## (3) 学校・園における読書機会の提供・充実

取組	成 果	課題
○幼稚園・保育園における読書の習慣化への取組（幼稚園・保育園）	<p>○保育のなかで毎日の読み聞かせを実施した。（市立幼稚園）</p> <p>○保護者・地域ボランティアによる読み聞かせを実施した。（市立幼稚園）</p> <p>【開催実績】</p> <p>平成26年度 45冊 平成27年度 40冊 平成28年度 45冊 平成29年度 45冊</p> <p>○週1回の定期的な絵本の貸出、長期休業中の絵本の貸出を実施した。（市立幼稚園）</p> <p>○平成28年度から、「カンガルータイム<sup>※29</sup>」を実施した。（市立幼稚園）</p> <p>○保育のなかで読み聞かせを継続的に実施した。（私立幼稚園）</p> <p>○平成28年度から、各園児への本の購入を継続的に実施した。（私立幼稚園）</p> <p>○日常の保育のなかで読み聞かせの時間を確保した。（保育園）</p> <p>○子どもの手の届くところに絵本を置いた。（保育園）</p> <p>○週末に親子で絵本を楽しんでもらうきっかけとなるよう、絵本の貸出を実施した。（保育園）</p>	<p>○園児が自由に本に触れる機会が少ないので、本に触れる時間を増やす必要がある。</p> <p>○子どもが自由に本を手にとれるようにしているため、本が傷んでしまい、すぐに修理できないことが多い。</p>

※<sup>29</sup> カンガルータイム：月に1回、お子さんを保護者の膝に座らせて、親子で読み聞かせを楽しむ取り組み。

取組	成 果	課題
○小中学校における読書の習慣化への取組（小中学校）	<p>○図書委員によるおすすめの本のコーナーの設置と配布、図書クイズの放送・掲示等を行った。（小学校）</p> <p>○全校で秋の読書月間の取組を行った。（小学校）</p> <p>○長期休業中には貸出冊数を増やした。（小学校）</p> <p>○朝読書により読書習慣が定着し、落ち着いた雰囲気づくりができている。（中学校）</p> <p>○平成29年度から、1・1運動※<sup>30</sup>を実施した。（中学校）</p> <p>○平成29年度から、夏季・冬季休業前のキャンペーンを実施した。（中学校）</p> <p>○平成29年度から、年間で一定数（50冊・100冊）読破した生徒に賞状を渡し、読書推進につなげた。（中学校）</p> <p>○図書委員によるおすすめ本の掲示ボードを設置した。（中学校）</p> <p>○平成28年度から、図書掲示委員会や授業と連携して読書紹介を行った。（中学校）</p> <p>○平成28年度から、特別貸出キャンペーンの実施により図書館利用者が増加した。（中学校）</p> <p>○平成29年度から、図書館だけで情報を発信した。（中学校）</p>	<p>○休み時間等は体力向上の観点から外へ出て体を動かすのが決まりとなっており、図書の貸出冊数が伸びない。特に高学年の本の貸出数が少ない。</p> <p>○朝読書については、教員も読書をするというルールの徹底ができなかつた。また、自前の本を用意できない生徒があり、一冊読み切るのに至らない。</p>

※<sup>30</sup> 1・1運動：学校図書館において、1ヶ月の間に1人1冊借りる運動のこと。

取組	成 果	課題
○高等学校に対する支援 (所沢図書館・高等学校)	<p>○市内県立高校6校が市立図書館に団体利用登録し、団体貸出を利用した。(所沢図書館) 【貸出実績】</p> <p>平成26年度 579冊 平成27年度 288冊 平成28年度 209冊 平成29年度 308冊</p> <p>○平成26年度から、学校業務連絡便を所沢北、所沢中央、所沢西の3校に運行した。(所沢図書館)</p> <p>○市内県立高校司書と市立図書館の懇談会を開催した。(所沢図書館)</p> <p>○平成27年度から、「高等学校向け利用案内」を配布した。(所沢図書館)</p> <p>○平成28年度に、所沢中央高校に市立図書館職員を派遣し、保育の授業で絵本の読み聞かせについての講義を行った。(所沢図書館)</p>	○ティーンズ向けサービスの向上のため、今後さらなる連携の可能性を模索する必要がある。
○特別支援学校に対する支援 (所沢図書館・特別支援学校)	<p>○特別支援学校からの要望に応じ、職場体験・図書館見学の受け入れを実施した。(所沢図書館)</p> <p>○平成26・27年度に、高等部の新聞図書委員会との連携やサポートにより、アンケートや図書の購入、掲示物の貼り替え等を行った。(特別支援学校)</p> <p>○平成28年度に、教職員からアンケートを取って図書を購入したことにより、児童生徒の実態に合う図書を購入することができ、学部ごとに配分することができた。(特別支援学校)</p> <p>○平成29年度に、小学部から中学部の各学部に図書を配分し、児童生徒が本を手に取りやすい環境になるよう努めた。(特別支援学校)</p>	<p>○障害をもつ子どもへのサービス向上のため、今後さらなる連携の可能性を模索する必要がある。</p> <p>○所沢特別支援学校は小・中学部のみのため、児童生徒を中心とした図書活動(全校読書普及活動、蔵書管理等)ができていない。児童生徒が行える活動を今後検討していく必要がある。</p>

## (4) 地域における読書機会の提供・充実

取組	成 果	課題
○児童館における読書機会の提供・充実 (児童館)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○図書室を設置し、図書の自由閲覧や貸出を実施した。(児童館)</li> <li>○おはなし会、読み聞かせ、紙芝居、おはなしマイム、パネルシアター、科学教室等の行事を実施した。(児童館)</li> <li>○市立図書館との連携事業を実施した。(児童館)</li> <li>○読書時間を設定した。(児童館)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○図書の修理や補充、推奨する本選びと周知、読み聞かせの環境整備と周知、一般来館者への周知、読書のきっかけ作り、貸出期限の超過や未返却図書の防止が必要。</li> </ul>
○公民館における読書機会の提供・充実 (公民館)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域文庫等との連携により、おはなし会を実施した。(公民館)</li> <li>○地域文庫等による貸出を実施した。(公民館)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○乳幼児とその保護者に特化した講座ばかりになってしまっているので、今後は幅広い層に読書機会を提供できるような事業の開設が必要である。</li> </ul>

取組	成 果	課題												
○放課後における読書機会の提供・充実 (学校教育課・小学校・児童館・所沢図書館)	<p>○図書館からのおはなし会通信や公民館からの文庫だよりを掲示したことで、それらを見た児童が放課後、図書館や公民館に足を運ぶようになった。(小学校)</p> <p>○小学生向けおはなし会、読み聞かせ、紙芝居等の行事を実施した。(児童館)</p> <p>○市立図書館の団体貸出を活用し、図書の貸出や読書時間の設定をした。(児童館)</p> <p>○児童館・児童クラブ等への団体貸出を実施した。(所沢図書館)</p> <p><b>【登録・貸出実績】</b></p> <table> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>20団体</td> <td>2,383冊</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>23団体</td> <td>2,688冊</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>24団体</td> <td>3,412冊</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>24団体</td> <td>2,980冊</td> </tr> </tbody> </table> <p>○平成29年度から、新所沢分館職員による北小学校ほかごところへの出張おはなし会を3回実施した。(所沢図書館)</p>	平成26年度	20団体	2,383冊	平成27年度	23団体	2,688冊	平成28年度	24団体	3,412冊	平成29年度	24団体	2,980冊	<p>○おはなし会通信や文庫だよりを目にしていない児童には、図書館や公民館での取組が伝わりきらなかった。</p> <p>○蔵書の充実、一般来館者に向けた図書活動の充実、本を手に取るきっかけ作り、貸出期限超過や未返却図書の防止が必要である。</p> <p>○放課後における読書機会の提供を充実させるため、さらなる利用促進の方法を検討する必要がある。</p>
平成26年度	20団体	2,383冊												
平成27年度	23団体	2,688冊												
平成28年度	24団体	3,412冊												
平成29年度	24団体	2,980冊												

## 2 子どもの読書活動を推進するための環境の整備

### (1) 身近に本のある環境づくり

取組	成 果	課題								
○子どもの本のコーナーの充実（保育園・幼稚園・児童館・こども支援課）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○絵本コーナーを設置して、自由に貸出できるようにしている。（保育園）</li> <li>○絵本の購入や、リサイクル図書の有効活用により、蔵書を増やした。（市立幼稚園）</li> <li>○壁面装飾やおすすめの本のディスプレイにより魅力的な図書室作りに努めた。（市立幼稚園）</li> <li>○各クラスの本の充実のために蔵書の管理や新刊図書の購入、リサイクル図書の活用を行った。（私立幼稚園）</li> <li>○本棚の整理整頓に努めた。（児童館）</li> <li>○子どもたちによるおすすめ本の紹介を行った。（児童館）</li> <li>○市立図書館の団体貸出や寄贈図書を活用した。（児童館）</li> <li>○市立図書館のリサイクル本や課内寄贈により蔵書を増やし、蔵書数を確保した。（こども支援課）</li> </ul> <p>【蔵書実績】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: right;">平成26年度</td> <td style="text-align: left;">148冊（目標135冊）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">平成27年度</td> <td style="text-align: left;">153冊（目標145冊）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">平成28年度</td> <td style="text-align: left;">157冊（目標155冊）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">平成29年度</td> <td style="text-align: left;">167冊（目標165冊）</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>○読書推進ポスターの掲示、リーフレットの設置を行った。（こども支援課）</li> </ul>	平成26年度	148冊（目標135冊）	平成27年度	153冊（目標145冊）	平成28年度	157冊（目標155冊）	平成29年度	167冊（目標165冊）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○絵本を借りる家庭が偏っている。</li> <li>○子どもが「読んでみたい」と思えるよう、絵本の配置を工夫する必要がある。</li> <li>○本の充実がなかなか進んでいない。</li> <li>○予算を確保し、新刊図書を充実する必要がある。</li> <li>○おすすめ本等、来館者が興味を持つコーナー作りにより、図書室の環境整備をする必要がある。</li> <li>○市立図書館のリサイクル本や課内寄贈本を活用し、今後も蔵書を増やす必要がある。</li> </ul>
平成26年度	148冊（目標135冊）									
平成27年度	153冊（目標145冊）									
平成28年度	157冊（目標155冊）									
平成29年度	167冊（目標165冊）									

取 組	成 果	課 題
○学級文庫・ 読書スペース・図書コーナー等の充実 (小中学校)	<p>○新刊図書の購入や、市立図書館のリサイクル本・地域の方からの寄贈本の活用により、蔵書を充実させることができた。(小学校)</p> <p>○新着図書、季節や世のなかの話題等の特集コーナー、名作コーナー等の設置やおすすめ本の掲示を行った。(中学校)</p> <p>○図書委員による掲示物の装飾展示や、書架の飾りつけ、おすすめ本のポップ作成・掲示を行った。(中学校)</p> <p>○学級内に朝読書用図書や学級文庫を設置した。また、学年で工夫してロビーに図書を置く等の工夫をした。(中学校)</p>	<p>○図書の探し方がわからない児童が多くみられるため、分類法の指導が必要。</p> <p>○中学生の興味を引く配架の工夫や、朝読書用の図書の入れ替えが必要。また、古い本が多いので、できるだけきれいな本に入れ替えることが必要。</p>
○地域団体への支援(所沢図書館・公民館)	<p>○公民館や地域団体等への団体貸出を実施した。(所沢図書館)</p> <p>○地域文庫等に、おはなし会や貸出等の活動場所を提供した。(公民館)</p>	○地域団体等への団体貸出について、さらなる利用促進の方法を検討する必要がある。

## (2) 学校図書館の機能充実

取組	成 果	課 題
○子どもの本の選定・収集の充実（小中学校・教育総務課）	<p>○本の選定会を実施し、各学年の希望の本を購入できた。（小学校）</p> <p>○各教科の内容にあった調べ学習用の本を購入・活用できた。（小学校）</p> <p>○家庭からの寄贈本や市立図書館のリサイクル本を活用し、蔵書を充実した。（小学校）</p> <p>○生徒・教員への希望図書アンケートを実施するなど、リクエストを受付して本を購入できた。（中学校）</p> <p>○学校司書と図書館教育担当教諭の話し合いにより本の選定を行った。（中学校）</p> <p>○国語教科書掲載図書を充実させた。（中学校）</p> <p>○蔵書の配分を考えた選書・廃棄を進め、古い図書の整理、買い替えを行った。（中学校）</p> <p>○学校の必要に応じ、予算の範囲内で学校図書の購入を行った。（教育総務課）</p>	<p>○本の劣化が激しく、修繕が必要。</p> <p>○情報収集を欠かさず、話題の本や生徒の関心の高い本を購入する必要がある。</p> <p>○古い本を整理し、配架バランスに気を配る必要がある。</p> <p>○新聞を購入するようになったが、廃棄についての計画を定める必要がある。</p> <p>○今後さらに職員の希望を入れて図書選定をする必要がある。</p>

資料編

取組	成 果	課題
○学校図書館司書補助員および学校司書の配置（教育総務課・学校教育課）	<p>○学校図書館司書補助員および学校司書を増員し、配置した。（学校教育課）  <b>【増員・配置実績】</b></p> <p>平成26年度 3名（全中学校、小学校5校に各1名）</p> <p>平成27年度 3名（全中学校、小学校5校に各1名、小学校6校は2校につき1名）</p> <p>平成28年度 2名（全中学校、小学校5校に各1名、小学校10校は2校につき1名）</p> <p>平成29年度 2名（全中学校、小学校5校に各1名、小学校14校は2校につき1名）</p>	○小学校については学校司書未配置校が残っているので、今後、全校配置（松井小学校を除く）及び1校1名配置を目指す。
○蔵書管理体制の整備（教育総務課・学校教育課）	<p>○学校の必要に応じてブックラベル等の書籍の装備や本棚等の図書備品の購入を行った。（教育総務課）</p> <p>○小中学校における学校図書館蔵書管理システムの整備のための予算要求を行った。（教育総務課）</p> <p>○平成28年度から、学校図書館の電子化に向けて実地踏査を行うとともに、次年度のPC導入計画を立てた。（学校教育課）</p>	○小中学校における学校図書館蔵書管理システムの整備を行うことが必要。（教育総務課・学校教育課）

## (3) 図書館の機能充実

取組	成 果	課 題
○子どもの本の選定・収集の充実（所沢図書館）	○選書会議を週1回行い、計画的に児童書の収集を行った。（所沢図書館） 【子ども1人あたり蔵書数実績】 平成26年度 5. 3冊 平成27年度 5. 4冊 平成28年度 5. 5冊 平成29年度 5. 6冊	○今後は古くなつた本の除籍にも力を入れながら計画的に児童書の収集を進め、適切な蔵書を構築する必要がある。
○子ども向けサービスの充実（所沢図書館）	○各種子ども向け行事を開催した。（所沢図書館） 【参加実績】 平成26年度 16, 477人 平成27年度 16, 337人 平成28年度 15, 744人 平成29年度 14, 977人	○子ども向け行事の参加者数が減少しているため、さらなるサービス充実のための検討を行う必要がある。
○子ども向け広報の充実（所沢図書館）	○子ども向け広報紙「ほんのもりのトベア」、月間行事カレンダーを毎月1回作成し、市立図書館全館のほか小学校・保育園、市立幼稚園、児童館に配布した。（所沢図書館） 【作成部数】 平成26年度 700部 平成27年度 700部 平成28年度 760部 平成29年度 760部	○子ども向け広報のさらなる内容充実を図り、図書館の利用促進につなげる必要がある。

資料編

取組	成 果	課題
○読書活動の困難な子どもへの支援（所沢図書館） 【障害のある子どもへの支援】	○点字図書・録音資料等、障害に応じた資料についての情報収集と提供に努めた。（所沢図書館）  ○平成26年度から、市立小学校特別支援学級からの要望に応じ、出張おはなし会を実施した。（所沢図書館）  ○平成28年度に、音声コード付きブックリストを作成し、美原小特別支援学級（弱視クラス）に提供した。（所沢図書館）	○障害のある子どものため、障害に応じた資料をさらに充実させる必要がある。
【日本語を母語としない子どもへの支援】	○外国語で書かれた資料の収集拡大に努めた。（所沢図書館）	○日本語を母語としない子どものため、外国語で書かれた資料をさらに充実させる必要がある。
【入院中の子どもへの支援】	○平成26年度に、入院中の子どもへの支援方法について検討を行った。（所沢図書館）  ○平成27年度から、防衛医科大学校病院院内学級「ひまわり学級」（並木小・中央中分教場）への出張おはなし会を実施した。（所沢図書館） 【実施実績】 平成27年度 4回 平成28年度 10回 平成29年度 11回	

## 基本方針Ⅱ 学校・地域等の連携による推進体制の整備

### 1 学校・園と地域の連携

#### (1) 図書館利用教育の推進

取 組	成 果	課 題								
○図書館司書による学級訪問（ブックトーク）の充実（所沢図書館）	<p>○市内小学校3年生全学級へのブックトークを実施した。（所沢図書館）</p> <p>○市内小学校他学年の学級の希望に応じてブックトークを実施した。（所沢図書館）</p> <p>【実施実績】</p> <p>平成26年度 希望なし</p> <p>平成27年度 柳瀬小学校2クラス</p> <p>平成28年度 北野小学校3クラス</p> <p>平成29年度 北野小学校3クラス、柳瀬小学校2クラス、和田小学校2クラス、山口小学校6クラス</p>	○小学校他学年や中学校へのブックトーク実施を拡大するために、学校にPRする必要がある。								
○図書館見学の受け入れ（所沢図書館）	<p>○小中学校・幼稚園・保育園・児童館等からの図書館見学を受け入れた。（所沢図書館）</p> <p>【受入実績】</p> <table> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>72団体</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>61団体</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>81団体</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>105団体</td> </tr> </tbody> </table>	平成26年度	72団体	平成27年度	61団体	平成28年度	81団体	平成29年度	105団体	
平成26年度	72団体									
平成27年度	61団体									
平成28年度	81団体									
平成29年度	105団体									
○図書館職場体験・ボランティア体験の受け入れ（所沢図書館）	<p>○中学生等の職場体験、就業体験、職業研究を受け入れた。（所沢図書館）</p> <p>【受入実績】</p> <table> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>職場体験17校 職業研究 1校 就業体験 1校</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>職場体験12校 就業体験 1校</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>職場体験18校</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>職場体験18校 就業体験 1校</td> </tr> </tbody> </table> <p>○夏休みに学生ボランティア体験を受け入れた。（所沢図書館）</p>	平成26年度	職場体験17校 職業研究 1校 就業体験 1校	平成27年度	職場体験12校 就業体験 1校	平成28年度	職場体験18校	平成29年度	職場体験18校 就業体験 1校	
平成26年度	職場体験17校 職業研究 1校 就業体験 1校									
平成27年度	職場体験12校 就業体験 1校									
平成28年度	職場体験18校									
平成29年度	職場体験18校 就業体験 1校									

取組	成 果	課題
○子ども司書制度についての研究（所沢図書館・学校教育課）	<p>○平成27・28年度に子ども司書体験、平成29年度に図書館のお仕事体験を実施した。（所沢図書館）</p> <p>【参加実績】</p> <p>平成27年度 12人 平成28年度 8人 平成29年度 4人</p> <p>○子ども司書制度についての調査・研究を進めた。（学校教育課）</p>	○所沢図書館と学校教育課が連携して、子ども司書制度について、実施の是非を含めて引き続き調査・研究を進める。

## (2) 学校図書館への支援

取組	成 果	課題
○学校団体貸出の利用促進（所沢図書館）	<p>○小中学校への学校団体貸出を実施した。（所沢図書館）</p> <p>【利用実績】</p> <p>平成26年度 22, 319冊 平成27年度 22, 213冊 平成28年度 22, 658冊 平成29年度 21, 800冊</p>	○貸出数を伸ばすため、学校へPRする必要がある。
○市内小中学校連絡業務便の運行（所沢図書館・小中学校）	<p>○学校団体貸出の利便性を図るため、市内全小中学校・市内県立高校3校（平成27年度から）・図書館間の連絡業務便を定期的に運行した。（所沢図書館）</p> <p>○各学年・教科で、必要に応じて市内小中学校連絡業務便を活用した。（小中学校）</p>	○長い目で見て資料活用する授業計画を立てられず、連絡業務便の利用に教科・学年の偏りがあった。
○図書館司書による情報提供（所沢図書館）	<p>○小中学校向け利用案内「図書館利用案内 小中学校の先生方へ」を配布した。（所沢図書館）</p> <p>○窓口・電話での相談業務を実施した。（所沢図書館）</p>	○市立図書館と学校との連携を深めため、さらに情報交換を密にしていく必要がある。

## 2 地域における関係機関の連携

### (1) 生涯学習施設・保健施設等との連携

取組	成 果	課題
○家庭教育学級・子育て講座・出前講座等への協力 (所沢図書館・社会教育課・公民館・生涯学習推進センター)	<p>○平成26年度から、家庭教育学級代表者会議に職員を派遣して、図書館事業についてPRを行った。(所沢図書館)</p> <p>○家庭教育学級に講師として職員を派遣した。 (所沢図書館) 【派遣実績】 平成26年度 2回 平成27年度 なし 平成28年度 なし 平成29年度 1回</p> <p>○市民からの依頼による出前講座に講師として職員を派遣した。(所沢図書館) 【派遣実績】 平成26年度 なし 平成27年度 なし 平成28年度 3回 平成29年度 2回</p> <p>○公民館の子育て講座に講師として職員を派遣した。(所沢図書館) 【派遣実績】 平成26年度 1回 平成27年度 なし 平成28年度 1回 平成29年度 1回</p> <p>○家庭教育学級のなかで、子どもの読書活動推進をPRする時間を設けた。(所沢図書館・社会教育課・公民館・生涯学習推進センター)</p>	○家庭教育学級・子育て講座・出前講座等に職員を派遣するサービスの利用拡大を図るため、今後さらにPRしていく必要がある。

取組	成 果	課題
○リーフレットの配布・活用（所沢図書館・保健センター・こども支援課）	<p>○乳児健診等で配布するためのリーフレットを保健センターに提供した。（所沢図書館）</p> <p>○平成28年度から、市内医療機関の待合室に置くためのリーフレットを配布した。（所沢図書館）</p> <p>○平成29年度から、こども支援センター子育て支援事業と連携し、リーフレットを配置した。（所沢図書館）</p> <p>○4か月児健康診査で「図書館利用案内」、母親学級で「赤ちゃんにえほんを」を配布し、保護者への啓発を行った。（保健センター）</p> <p>○母親学級で絵本の読み聞かせを実施し、今後の子育ての関わりのなかでの絵本の重要性について保護者への啓発を行った。（保健センター）</p> <p>○平成29年度から、乳児家庭全戸訪問の際に「図書館利用案内」を配布した。（保健センター）</p>	○配布場所・機会の拡大について検討する必要がある。

## (2) 地域団体・ボランティア等との連携

取組	成 果	課題
○地域団体・ボランティアのネットワーク構築（所沢図書館・公民館・小中学校・社会教育課）	<p>○所沢市文庫・親子読書会連絡会総会・定例会（6回）を開催し、地域文庫やボランティア団体間の交流を図った。（所沢図書館）</p> <p>○地域ボランティア、保育園職員、公民館職員の連携により、おはなし会、子育て学級を開催した。（公民館）</p> <p>○読み聞かせボランティアによる読み聞かせを実施した。（小学校）</p> <p>○図書整備ボランティアによる図書室の環境整備を行った。（小学校）</p> <p>○ボランティアとの意見交換の場を設けた。（小学校）</p> <p>○さまざまな地域団体・ボランティアの協力により「おはなしのひろば」を、開催した。（社会教育課）</p> <p>【開催場所】</p> <p>平成26年度 松井まちづくりセンター  平成27年度 吾妻まちづくりセンター  平成28年度 三ヶ島まちづくりセンター  平成29年度 柳瀬まちづくりセンター</p>	<p>○関係機関と協力して、地域団体・ボランティア等のネットワークを充実させる必要がある。</p> <p>○ボランティアとの打ち合わせ時間の確保、ボランティアの人数確保が難しかった。</p> <p>○「おはなしのひろば」参加者の低年齢化が進んでいる。参加者の幅を広げるため、小学校中学年以上に向けたアプローチを考える必要がある。</p>

### 3 推進体制の整備

取 組	成 果	課 題								
○所沢市子どもの読書活動推進連絡会の開催 (所沢図書館・学校教育課・政策企画課・財政課・公民館・こども支援課・児童館・幼稚園・保育園・保健センター・教育総務課・社会教育課・生涯学習推進センター・小中学校・高等学校・特別支援学校)	<p>○事務局として所沢市子どもの読書活動推進連絡会を開催し、関係各課の連携を深めた。(所沢図書館・学校教育課)</p> <p>【開催実績】</p> <table> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>3回</td> </tr> </tbody> </table> <p>○所沢市子どもの読書活動推進連絡会委員を選出し、子どもの読書活動についての情報交換・連絡調整を行った。(政策企画課・財政課・公民館・こども支援課・児童館・幼稚園・保育園・保健センター・教育総務課・社会教育課・生涯学習推進センター・小中学校・高等学校・特別支援学校)</p>	平成26年度	4回	平成27年度	3回	平成28年度	3回	平成29年度	3回	○所沢市子どもの読書活動推進連絡会において関係機関との連携をより一層深め、協力して子どもの読書活動推進を図っていく必要がある。
平成26年度	4回									
平成27年度	3回									
平成28年度	3回									
平成29年度	3回									

取組	成 果	課題
○乳幼児向けサービスに関する情報交換 (所沢図書館・保育園・幼稚園・児童館・公民館・保健センター)	<p>○平成26年度から、保健センター「はじめてのおもちゃ・絵本コーナー」での読み聞かせを実施した。(所沢図書館)</p> <p>【参加実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度 1回</li> <li>平成27年度 2回</li> <li>平成28年度 4回</li> <li>平成29年度 4回</li> </ul> <p>○各施設間で互いの施設の広報紙等を交換し、行事等の情報を共有した。(保育園)</p> <p>○市立図書館と連携し、読み聞かせ会への参加や、絵本の団体貸出を活用した。(市立幼稚園)</p> <p>○平成27年度から、市民フェスティバルに参加して、地域に幼稚園をアピールするとともに読書の楽しさを伝えた。(市立幼稚園)</p> <p>○平成28年度から、生き物ふれあいの里センター、エコクラブ、市立図書館との共催により、「森の図書館」を2回開催した。(市立幼稚園)</p> <p>○図書館だよりを掲示する等、他機関との情報交換・共有を行った。(児童館)</p> <p>○保健センターが実施する「はじめてのおもちゃ・絵本コーナー」へ職員を派遣した。(児童館)</p> <p>○文庫の定例会を実施した。(児童館)</p> <p>○関係機関と連携して子育て学級、子どもの読書活動に関する講座等を開催した。(公民館)</p> <p>○「はじめてのおもちゃ・絵本コーナー」ボランティア研修会を開催した。(保健センター)</p>	<p>○他の施設の行事等を実際に目にする機会がない。</p> <p>○関係機関間の情報交換が不足している。</p> <p>○利用者のニーズ把握が十分でない。</p> <p>○今後、乳幼児向けサービスの専門家等を招いた講座を取り入れていきたい。</p>

取組	成 果	課題
(続き)	○「はじめてのおもちゃ・絵本コーナー」での読み聞かせ実施後にボランティアとともに振り返り・情報共有の時間を設けた。(保健センター)	
○ティーンズ 向けサービス に関する情報 交換(所沢図 書館・中学校 ・高等学 校・児童館)	○市立図書館と市内県立高校司書との懇談会を実施した。(所沢図書館)  ○市立図書館との情報交換を行った。(中学校)  ○平成29年度より、市立図書館が発行するリーフレットを選書に活用し、学校図書館内に掲示した。(中学校)  ○市立図書館との連携を行った。(児童館)	○関係機関との新たな連携の可能性について模索する必要がある。  ○近隣中学校、高校との連携を強化したい。
○障害児向け サービスに関 する情報交換 (所沢図書館・ 小中学校・特 別支援学校)	○市立図書館との連携により、特別支援学級での出張おはなし会を実施した。(小学校)  ○平成29年度に、市立図書館の中継により、県立総合教育センターの特別支援教育に関わる資料の借り受け・返却を行った。(中学校)	○小中学校特別支援学級、特別支援学校との連携をさらに密にしていく必要がある。  ○特別支援学級の授業でも利用できる学校図書館という視点が足りなかった。  ○小中学校の特別支援学級、市立図書館と定期的に情報交換を行い、相互理解を深め、連携・協力して障害のある子どもたちの読書活動を支援するための方法を検討していきたい。

#### 4 子どもの読書に関わる人材の育成

取組	成 果	課題
○児童サービス担当司書の養成（所沢図書館）	○日本図書館協会「児童図書館員専門養成講座」、東京子ども図書館「短期お話の講習会」、埼玉県図書館協会「児童サービス研修会」「参考調査研修会」等の外部研修会に職員を派遣した。（所沢図書館）	○今後も担当職員のスキルアップのため、各種研修会に参加する必要がある。
○司書教諭・学校図書館司書補助員等の資質向上（所沢図書館・学校教育課）	○学校図書主任・学校図書館司書補助員研修会に講師として職員を派遣した。（所沢図書館）  ○学校司書研修会（平成26年度は司書教諭研修会と学校図書館司書補助員研修会）を実施した。（学校教育課）  【開催実績】 平成26年度 2回 平成27年度 3回 平成28年度 3回 平成29年度 3回（このうち1回は学校図書館主任との合同研修会）	
○保育士等の資質向上（保育園・幼稚園・児童館・保健センター）	○各園・各クラスで子どもの発達や季節に合った本を話し合って選んだ。（保育園）  ○子どもの読書活動推進連絡会で得た情報を職員が共有し、魅力ある読み聞かせ、図書室作りに活かした。（市立幼稚園）  ○毎日の読み聞かせで子どもの興味に合わせた本選びに努めた。（市立幼稚園）  ○園内での絵本選定や読み聞かせの園内研修を実施した。（私立幼稚園）  ○読み聞かせ、紙芝居、パネルシアター、影絵、ペーパーサークルの研修に参加した。（児童館）  ○「はじめてのおもちゃ・絵本コーナー」ボランティア研修を開催した。（保健センター）	○絵本のことだけをじっくり話し合ったり、本を入れ替えたりする時間を取ることが難しい。  ○現在は園内研修のみなので、今後は外部の研修等を取り入れて質の向上につなげたい。  ○研修を充実し、活動に携わる支援者間の交流と連携を深める必要がある。

## 資料編

取 組	成 果	課 題
○読み聞かせ・おはなしボランティアの養成・支援 (所沢図書館)	<p>○おはなし会ボランティア勉強会、ストーリーテリング勉強会を各年度各11回実施した。(所沢図書館)</p> <p>○ボランティア関連講座を開催した。(所沢図書館)</p> <p>【開催実績】</p> <p>平成26年度 読み聞かせボランティア講座(初級・中級)</p> <p>平成27年度 ストーリーテリング入門講座</p> <p>平成28年度 読み聞かせボランティア講座(中級)</p> <p>平成29年度 ストーリーテリング入門講座</p>	

### 基本方針Ⅲ 子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発

#### 1 読書活動の啓発・広報

取組	成 果	課題
○「子ども読書の日」の普及（所沢図書館）	○全館で子ども読書の日関連行事を実施した。（所沢図書館）	○行事内容の充実を図り、「子ども読書の日」についてさらなる周知を行う必要がある。
○子どもの読書活動に関する広報の充実（所沢図書館・保育園・幼稚園・小中学校・公民館・児童館・生涯学習推進センター）	<p>○子ども向け広報紙「ほんのもりのトベア」、月間行事カレンダーを発行した。また、図書館広報紙「今月の図書館」に子ども向け行事のページを設けた。（所沢図書館）</p> <p>○図書館ホームページ内に子どものページを設けた。（所沢図書館）</p> <p>○季節や年齢に合ったおすすめの本を紹介した。（保育園）</p> <p>○保護者会で絵本の大切さや楽しさについて周知した。（市立幼稚園）</p> <p>○保育のなかでの絵本の読み聞かせ等についておたよりで知らせた。（私立幼稚園）</p> <p>○市立図書館の広報紙等を図書室や各学級に掲示した。（小学校）</p> <p>○図書委員会で毎月図書館新聞を発行し、全生徒に配布した。また、生徒朝会で名作月間の本を紹介した。（中学校）</p> <p>○学校司書による図書案内を随時発行した。（中学校）</p> <p>○配布物を利用し家庭に読書活動について周知した。（中学校）</p>	<p>○新刊の本をすぐには準備できないので、園にある本のなかからの紹介になってしまう。</p> <p>○読書活動の啓発までには達していないので、家庭と連携してより良い環境を作る必要がある。</p> <p>○掲示をしても目にしているない児童も多かった。</p> <p>○図書委員会を活性化する必要がある。</p> <p>○町内会・自治会との関係を密にし、チラシの配布や広報を行う必要がある。</p>

取組	成 果	課題
(続き)	<p>○職員研修等で学校図書館利用と合わせて所沢市の取り組みについても伝えた。(中学校)</p> <p>○センターだよりに読み聞かせの特集を掲載した。(公民館)</p> <p>○館だよりやポスター等を掲示した。(児童館)</p> <p>○図書館が発行したリーフレットを配布・掲示した。(市立幼稚園・公民館・児童館)</p>	
○講演会・講座の開催(所沢図書館・公民館・生涯学習推進センター)	<p>○平成26年度に、「みんなでいっしょにかみしばい」を開催した。(所沢図書館)</p> <p>○平成26年度に、おとのための児童文学講座「『赤毛のアン』とモンゴメリ」を開催した。参加者数52人。(所沢図書館)</p> <p>○児童文学講演会を開催した。(所沢図書館)  <b>【開催実績】</b>            平成27年度            「物語と出会う～読むことと書くこと～」            (参加人数 45人)            平成28年度            「ピーターラビットの世界へ：            ビアトリクス・ポターライフ150周年記念」            (参加人数 39人)            平成29年度            「絵本がうまれるとき」            (参加人数 38人)</p> <p>○平成28年度に、わらべうた講座「育児にわらべうたを」を開催した。参加者数49人。(所沢図書館)</p> <p>○子育て講座・講演会を開催した。(公民館)</p>	

## 2 優良な図書の普及

取 組	成 果	課 題
○年齢に応じたブックリストの作成・配布（所沢図書館）	○小中学生ブックリスト「ほんがいっぱい よんでみよう！」を作成し、全児童生徒に配布した。（所沢図書館） ○乳幼児向けブックリスト「赤ちゃんにえほんを」を作成し、配布した。こども支援センター子育て支援事業と連携し、平成29年度から配置を開始した。（所沢図書館）	

## 子どもの読書アンケート調査結果（平成 26 年度～平成 30 年度）

本調査は、所沢市における子どもの読書活動の実態を把握し、読書活動を推進するうえでの基礎資料とするため、平成 20 年度から毎年実施しているものです。

- 調査対象 本調査は、市内全小学校の 2 年生・5 年生及びその保護者、また、市内全中学校の 2 年生を対象として実施しています（各校、対象学年のうち 1 クラスを抽出）。

### <各年度調査対象者数>

	学年	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
小学校	2 年	946	914	869	915	946
	5 年	1,029	1,042	996	1,013	1,029
中学校	2 年	516	509	505	498	516
保護者（小学校）		1,691	1,623	1,636	1,611	1,691

（単位：人）

- 調査時期 平成 26 年度：平成 26 年 10 月
- 平成 27 年度：平成 27 年 10 月
- 平成 28 年度：平成 28 年 10 月
- 平成 29 年度：平成 29 年 10 月
- 平成 30 年度：平成 30 年 10 月

### ●調査項目

#### 《小中学生》

- 【Q1】あなたは、本を読むのが好きですか。
- 【Q2】あなたは、1 週間のうち平均何日、本を読みますか。
- 【Q3】あなたは、1 か月に何冊本を読みましたか（読みかけの本も 1 冊に数えます。マンガ・雑誌は数えません）。
- 【Q4】Q3 で、「0 冊」を選択した人は、答えてください。読まなかつたのはなぜですか。[複数回答可]
- 【Q5】あなたは、読みたい本をどのようにして手に入れますか。[複数回答可]
- 【Q6】あなたは、読みたい本をどのようにして探しますか。[複数回答可]
- 【Q7】休み時間や放課後、学校の図書室に行きますか。

【Q8】 Q7 で「行かない」を選択した人は、答えてください。行かないのはなぜですか。[複数回答可]

【Q9】 あなたは、知りたいことや、分からぬことがあった時、どのようにして調べますか。[複数回答可]

【Q10】 あなたは、市の図書館に行きますか。

【Q11】 Q10 で、市の図書館に「よく行く」「たまに行く」と回答した人だけ答えてください。小学校時代も含めて、市の図書館の“おはなし会” “映画会” “かがくあそび”などに行ったことがありますか。

【Q12】 Q10 で、市の図書館に「行かない」と回答した人だけ答えてください。なぜ行かないのですか。[複数回答可]

#### 《保護者》

【Q1】 あなたは、本を読むのが好きですか。

【Q2】 あなたは、1か月に何冊ぐらい本を読みますか（マンガ・雑誌は数えません）。

【Q3】 あなたは、子どもの頃、本を読むのが好きでしたか。

【Q4】 お子さんに、絵本や物語の読み聞かせをしていますか（していましたか）。

【Q5】 Q4 で、「よくする（した）」「ときどきする（した）」を選択した方だけ、お答えください。月に何冊読み聞かせをします（しました）か。

【Q6】 Q4 で、「よくする（した）」「ときどきする（した）」を選択した方だけ、お答えください。いつ頃まで読み聞かせをします（しました）か。

【Q7】 Q4 で、「あまりしない（しなかった）」「しない（しなかった）」を選択した方だけ、お答えください。読み聞かせをしない（しなかった）のは、なぜですか。[複数回答可]

【Q8】 市立図書館に、お子さんを連れて行きますか。

【Q9】 Q8 で、市立図書館に「ほとんど行かない」を選択した方だけ、お答えください。あなたが連れて行かないのは、なぜですか。

【Q10】 子どもの成長にとって読書が大切だと言われています。あなたは、家庭でどのようなことをされていますか。[複数回答可]

## ●アンケート調査結果（平成 26 年度～30 年度）

## 小学校 2 年生

	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
--	-------	-------	-------	-------	-------

【Q1】あなたは、本を読むのが好きですか。

好き	55. 6%	52. 8%	56. 6%	53. 4%	56. 0%
まあまあ好き	33. 6%	36. 3%	30. 6%	35. 8%	32. 0%
あまり好きではない	8. 5%	7. 7%	10. 0%	7. 8%	8. 6%
きらい	2. 3%	3. 2%	2. 8%	3. 0%	3. 4%

【Q2】あなたは、1 週間のうち平均何日、本を読みますか。

0 日	2. 3%	2. 3%	0. 0%	0. 0%	0. 0%
1 日	15. 5%	14. 1%	11. 8%	18. 1%	16. 9%
2 日	13. 6%	16. 0%	17. 2%	19. 1%	15. 5%
3 日	17. 6%	17. 2%	14. 9%	16. 3%	13. 8%
4 日	11. 8%	12. 7%	11. 1%	14. 4%	9. 9%
5 日	12. 7%	10. 5%	14. 4%	7. 5%	9. 4%
6 日	5. 7%	7. 4%	8. 3%	4. 5%	7. 4%
毎日	20. 9%	19. 8%	22. 5%	20. 2%	27. 1%

【Q3】あなたは、1 か月（アンケート実施の直前月）に何冊本を読みましたか。

(読みかけの本も 1 冊に数えます。マンガ・雑誌は数えません。)

0 冊	1. 7%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%
1～2 冊	11. 3%	9. 2%	12. 0%	16. 6%	12. 9%
3～5 冊	23. 2%	21. 0%	21. 5%	18. 7%	21. 2%
6～9 冊	24. 0%	26. 2%	21. 8%	21. 2%	19. 8%
10 冊以上	39. 9%	43. 6%	44. 7%	43. 6%	46. 1%

【Q4】Q3 で『0 冊』を選択した人は、答えてください。読まなかつたのはなぜですか。

(複数回答可)

本が好きでないから	11. 9%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%
勉強が忙しいから	17. 9%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%
テレビ・ビデオを見るから	11. 9%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%
ゲームをするから	17. 9%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%
友達と遊ぶから	19. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%
読みたい本がないから	7. 1%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%
面白い本がないから	11. 9%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%
誰かに読んでもらえなかつたから	1. 2%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%
その他	1. 2%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
--	------	------	------	------	------

【Q5】あなたは、読みたい本をどのようにして手に入れますか。（複数回答可）

本屋等で買う	22.5%	23.4%	23.3%	21.8%	20.4%
学校で借りる	26.3%	25.5%	26.2%	27.5%	27.6%
友達から借りる	4.9%	4.8%	4.4%	4.6%	5.6%
市の図書館・分館で借りる	12.0%	12.6%	13.5%	13.5%	11.9%
家にある本を読む	24.4%	23.3%	23.6%	22.9%	22.9%
公民館で借りる	3.4%	4.4%	2.6%	3.3%	3.7%
児童館で借りる	2.8%	3.1%	3.1%	3.0%	4.4%
インターネットで買う	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	3.7%	2.9%	3.2%	3.5%	3.4%

【Q6】あなたは、読みたい本をどのようにして探しますか。（複数回答可）

先生に聞く	7.2%	7.9%	10.6%	8.9%	7.8%
市の図書館の人に聞く	11.7%	12.0%	10.1%	11.4%	11.9%
家の人に聞く	21.1%	20.8%	18.6%	21.8%	22.2%
友達に聞く	11.8%	12.8%	13.3%	12.6%	14.4%
インターネットで調べる	9.1%	10.3%	8.9%	9.1%	9.6%
書店で探す	28.3%	27.3%	27.9%	27.3%	25.1%
その他	10.8%	8.9%	10.6%	8.9%	9.0%

【Q7】休み時間や放課後、学校の図書室に行きますか。

よく行く	11.9%	9.7%	14.9%	17.0%	17.3%
たまに行く	42.5%	47.6%	47.3%	39.2%	42.2%
ほとんど行かない	16.2%	19.6%	13.6%	16.1%	18.9%
行かない	29.4%	23.1%	24.2%	27.7%	21.5%

【Q8】Q7で『行かない』を選択した人は、答えてください。行かないのはなぜですか。

（複数回答可）

本を読みたくない	2.5%	6.0%	1.9%	4.4%	7.0%
読みたい本がない	11.0%	12.7%	5.6%	8.4%	7.5%
他の遊びをしたい	40.1%	32.5%	23.1%	25.6%	16.7%
部活や委員会の仕事がある	0.9%	1.6%	1.4%	3.0%	2.2%
その他	45.5%	47.2%	68.1%	58.6%	66.7%

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
--	------	------	------	------	------

【Q9】あなたは、知りたいことや、分からぬことがあった時、どのようにして調べますか。（複数回答可）

インターネットで調べる	9.2%	9.4%	8.4%	9.3%	8.2%
学校の図書室で調べる	11.5%	12.1%	13.3%	12.7%	14.1%
市の図書館で調べる	6.0%	8.0%	7.2%	7.7%	6.9%
家の本で調べる	15.4%	16.0%	15.4%	15.0%	13.4%
先生に聞く	12.7%	9.2%	11.0%	9.7%	11.6%
家の人に聞く	27.8%	27.6%	26.6%	28.5%	27.7%
友達に聞く	11.5%	11.8%	12.6%	11.9%	13.0%
その他	5.8%	5.9%	5.5%	5.2%	5.1%

【Q10】あなたは、市の図書館に行きますか。

よく行く	16.9%	18.5%	21.5%	14.5%	18.0%
たまに行く	48.0%	49.1%	48.5%	50.2%	48.5%
行かない	35.1%	32.4%	30.0%	35.3%	33.4%

【Q11】Q10で、市の図書館に『よく行く』『たまに行く』と回答した人だけ答えてください。おはなし会、映画会、かがくあそびなどに行ったことがありますか。

ある	45.5%	45.1%	44.0%	37.8%	38.6%
ない	32.7%	31.6%	37.4%	40.1%	40.7%
覚えていない	19.0%	21.5%	17.9%	19.8%	19.4%
その他	2.8%	1.8%	0.7%	2.3%	1.3%

【Q12】Q10で、市の図書館に『行かない』と回答した人だけ答えてください。  
なぜ行かないのですか。（複数回答可）

本を読みたくない	4.8%	4.9%	4.3%	4.7%	3.8%
図書館が遠い	22.9%	21.4%	24.5%	22.9%	18.0%
本の借り方がわからない	5.7%	7.4%	5.5%	6.5%	7.6%
家に本がある	25.3%	27.2%	21.6%	22.9%	25.4%
時間がない	24.4%	19.4%	25.9%	20.9%	25.2%
近くに別に借りに行くところがあるから	5.5%	8.5%	6.8%	8.7%	6.1%
その他	11.4%	11.2%	11.4%	13.4%	14.0%

## 小学校5年生

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
--	------	------	------	------	------

【Q1】あなたは、本を読むのが好きですか。

好き	44.9%	37.1%	42.3%	42.1%	43.4%
まあまあ好き	38.0%	41.5%	37.5%	38.0%	35.7%
あまり好きではない	13.7%	15.9%	14.9%	14.2%	15.7%
きらい	3.5%	5.5%	5.3%	5.8%	5.2%

【Q2】あなたは、1週間のうち平均何日、本を読みますか。

0日	6.0%	6.6%	0.0%	0.0%	0.0%
1日	13.5%	18.5%	19.8%	25.4%	20.5%
2日	15.2%	18.1%	21.0%	16.0%	16.4%
3日	17.4%	20.0%	19.9%	17.5%	15.1%
4日	14.4%	12.7%	10.7%	9.9%	11.9%
5日	12.8%	9.6%	11.2%	9.9%	13.1%
6日	5.7%	3.4%	5.5%	5.4%	4.9%
毎日	15.0%	11.1%	12.0%	16.0%	18.0%

【Q3】あなたは、1か月（アンケート実施の直前月）に何冊本を読みましたか。

（読みかけの本も1冊に数えます。マンガ・雑誌は数えません。）

0冊	6.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1～2冊	19.5%	29.4%	24.6%	29.0%	24.9%
3～5冊	34.8%	36.7%	35.0%	36.6%	35.1%
6～9冊	19.7%	19.5%	21.9%	16.4%	19.3%
10冊以上	19.6%	14.4%	18.5%	18.0%	20.8%

【Q4】Q3で『0冊』を選択した人は、答えてください。読まなかったのはなぜですか。

（複数回答可）

本が好きでないから	14.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
勉強が忙しいから	10.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
テレビ・ビデオを見るから	13.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ゲームをするから	17.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
友達と遊ぶから	16.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
読みたい本がないから	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
面白い本がないから	11.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
誰かに読んでもらえなかつたから	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	7.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
--	------	------	------	------	------

【Q5】あなたは、読みたい本をどのようにして手に入れますか。 (複数回答可)

本屋等で買う	30.3%	33.0%	31.7%	30.9%	31.6%
学校で借りる	20.0%	18.3%	18.1%	19.6%	18.7%
友達から借りる	11.7%	8.9%	10.3%	9.1%	9.2%
市の図書館・分館で借りる	12.1%	12.2%	12.0%	11.5%	11.6%
家にある本を読む	21.0%	21.8%	22.8%	22.2%	22.8%
公民館で借りる	1.3%	1.9%	1.3%	2.0%	1.4%
児童館で借りる	0.6%	0.5%	0.9%	1.3%	1.4%
インターネットで買う	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	3.0%	3.5%	2.9%	3.4%	3.3%

【Q6】あなたは、読みたい本をどのようにして探しますか。 (複数回答可)

先生に聞く	1.5%	1.6%	1.3%	2.1%	1.0%
市の図書館の人に聞く	6.7%	6.9%	6.6%	5.0%	5.7%
家の人に聞く	13.4%	15.2%	15.9%	16.0%	16.2%
友達に聞く	13.4%	11.5%	14.2%	13.0%	11.8%
インターネットで調べる	15.0%	15.1%	15.9%	16.0%	17.2%
書店で探す	39.5%	40.6%	38.1%	38.4%	37.8%
その他	10.4%	9.1%	8.0%	9.5%	10.3%

【Q7】休み時間や放課後、学校の図書室に行きますか。

よく行く	8.7%	8.9%	8.2%	9.2%	8.9%
たまに行く	41.6%	38.0%	41.6%	37.9%	41.2%
ほとんど行かない	29.0%	31.1%	29.6%	27.9%	27.9%
行かない	20.7%	21.9%	20.6%	25.1%	22.0%

【Q8】Q7で『行かない』を選択した人は、答えてください。行かないのはなぜですか。

(複数回答可)

本を読みたくない	6.9%	11.1%	10.3%	9.3%	8.8%
読みたい本がない	22.0%	24.5%	27.4%	21.3%	27.1%
他の遊びをしたい	39.0%	38.5%	32.3%	33.0%	30.9%
部活や委員会の仕事がある	12.6%	12.5%	11.9%	12.2%	13.2%
その他	19.5%	13.4%	18.1%	24.2%	19.9%

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
--	------	------	------	------	------

【Q9】あなたは、知りたいことや、分からぬことがあった時、どのようにして

調べますか。（複数回答可）

インターネットで調べる	25.9%	26.2%	25.9%	28.9%	27.2%
学校の図書室で調べる	8.2%	6.0%	8.0%	6.7%	6.6%
市の図書館で調べる	5.2%	4.5%	4.3%	4.3%	4.0%
家の本で調べる	11.7%	12.2%	12.4%	10.8%	11.8%
先生に聞く	6.9%	6.1%	6.2%	5.7%	6.8%
家の人に聞く	25.8%	28.9%	27.2%	27.8%	27.8%
友達に聞く	11.8%	11.8%	11.5%	12.3%	11.8%
その他	4.5%	4.2%	4.6%	3.5%	4.0%

【Q10】あなたは、市の図書館に行きますか。

よく行く	11.2%	7.8%	9.8%	9.1%	8.5%
たまに行く	50.0%	51.5%	51.4%	45.6%	50.8%
行かない	38.7%	40.7%	38.8%	45.2%	40.7%

【Q11】Q10で、市の図書館に『よく行く』『たまに行く』と回答した人だけ答えてください。おはなし会、映画会、かがくあそびなどに行ったことがありますか。

ある	31.8%	28.5%	33.4%	32.8%	31.0%
ない	46.9%	49.0%	49.9%	49.0%	47.0%
覚えていない	19.6%	21.7%	16.4%	17.2%	19.4%
その他	1.7%	0.8%	0.3%	0.9%	2.6%

【Q12】Q10で、市の図書館に『行かない』と回答した人だけ答えてください。

なぜ行かないのですか。（複数回答可）

本を読みたくない	6.7%	6.9%	6.2%	7.7%	5.9%
図書館が遠い	19.3%	20.6%	24.0%	22.2%	22.3%
本の借り方がわからない	3.8%	4.0%	4.3%	4.0%	4.0%
家に本がある	24.6%	23.2%	22.7%	24.0%	25.3%
時間がない	25.5%	25.1%	24.4%	26.1%	24.8%
近くに別に借りに行くところがあるから	5.9%	6.4%	6.2%	3.7%	4.8%
その他	14.2%	13.9%	12.1%	12.4%	12.9%

## 中学校2年生

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
--	------	------	------	------	------

【Q1】あなたは、本を読むのが好きですか。

好き	38.4%	40.7%	37.7%	35.2%	40.1%
まあまあ好き	38.2%	36.5%	32.7%	41.0%	38.5%
あまり好きではない	15.1%	16.1%	20.8%	19.1%	16.0%
きらい	8.3%	6.7%	8.7%	4.6%	5.4%

【Q2】あなたは、1週間のうち平均何日、本を読みますか。

0日	9.3%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%
1日	5.2%	5.1%	2.0%	8.7%	3.3%
2日	4.3%	3.9%	0.2%	2.8%	1.0%
3日	6.0%	3.9%	6.3%	5.3%	6.2%
4日	18.6%	22.4%	32.5%	21.2%	29.4%
5日	31.6%	31.6%	38.6%	38.2%	32.9%
6日	9.9%	9.0%	8.5%	8.3%	7.0%
毎日	15.1%	18.9%	11.9%	15.6%	20.2%

【Q3】あなたは、1か月（アンケート実施の直前月）に何冊本を読みましたか。

（読みかけの本も1冊に数えます。マンガ・雑誌は数えません。）

0冊	10.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1～2冊	46.7%	55.4%	56.9%	57.6%	59.3%
3～5冊	30.2%	28.1%	30.0%	27.7%	28.2%
6～9冊	5.7%	7.7%	7.0%	6.8%	5.7%
10冊以上	7.2%	8.8%	6.1%	7.8%	7.0%

【Q4】Q3で『0冊』を選択した人は、答えてください。読まなかったのはなぜですか。

（複数回答可）

本が好きでないから	21.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
勉強が忙しいから	9.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
テレビ・ビデオを見るから	12.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ゲームをするから	13.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
友達と遊ぶから	15.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
読みたい本がないから	14.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
面白い本がないから	10.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
誰かに読んでもらえなかつたから	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
--	------	------	------	------	------

【Q5】あなたは、読みたい本をどのようにして手に入れますか。 (複数回答可)

本屋等で買う	37.3%	37.9%	40.0%	38.5%	38.5%
学校で借りる	14.7%	13.0%	14.2%	14.3%	16.3%
友達から借りる	15.0%	14.2%	13.0%	10.5%	8.0%
市の図書館・分館で借りる	5.6%	5.6%	5.6%	5.2%	6.3%
家にある本を読む	19.8%	20.5%	18.4%	21.6%	19.2%
公民館で借りる	0.8%	0.6%	0.7%	0.2%	0.3%
児童館で借りる	0.3%	0.7%	0.2%	0.0%	0.2%
インターネットで買う	4.4%	5.4%	7.3%	7.5%	8.6%
その他	2.1%	2.1%	0.7%	2.1%	2.7%

【Q6】あなたは、読みたい本をどのようにして探しますか。 (複数回答可)

先生に聞く	1.3%	1.7%	1.1%	1.7%	2.2%
市の図書館の人に聞く	1.8%	1.8%	1.7%	1.9%	2.4%
家の人に聞く	8.7%	8.8%	9.6%	10.6%	10.0%
友達に聞く	17.0%	16.6%	16.8%	15.6%	13.1%
インターネットで調べる	21.0%	23.8%	28.6%	27.4%	25.9%
書店で探す	41.4%	40.5%	38.8%	38.0%	38.0%
その他	8.8%	6.7%	3.4%	4.8%	8.4%

【Q7】休み時間や放課後、学校の図書室に行きますか。

よく行く	10.7%	8.8%	8.3%	6.5%	9.6%
たまに行く	27.3%	27.2%	28.2%	28.7%	27.8%
ほとんど行かない	29.1%	27.5%	29.6%	31.4%	28.2%
行かない	32.9%	36.5%	33.8%	33.4%	34.3%

【Q8】Q7で『行かない』を選択した人は、答えてください。行かないのはなぜですか。

(複数回答可)

本を読みたくない	10.6%	11.2%	12.6%	18.5%	10.6%
読みたい本がない	23.6%	21.6%	18.9%	20.0%	21.9%
他の遊びをしたい	35.6%	37.2%	39.4%	34.2%	34.7%
部活や委員会の仕事がある	15.8%	16.0%	18.1%	16.2%	15.7%
その他	14.4%	14.1%	11.0%	11.2%	17.2%

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
--	------	------	------	------	------

【Q9】あなたは、知りたいことや、分からぬことがあった時、どのようにして調べますか。（複数回答可）

インターネットで調べる	35.9%	35.8%	38.7%	38.4%	37.9%
学校の図書室で調べる	4.0%	3.4%	2.4%	2.1%	3.2%
市の図書館で調べる	2.3%	3.1%	1.6%	1.7%	1.8%
家の本で調べる	5.1%	6.4%	5.8%	6.7%	5.4%
先生に聞く	9.2%	7.8%	9.4%	10.0%	11.2%
家の人に聞く	21.9%	20.1%	19.7%	20.5%	20.3%
友達に聞く	18.3%	19.6%	20.8%	18.6%	17.9%
その他	3.3%	3.8%	1.7%	2.1%	2.2%

【Q10】あなたは、市の図書館に行きますか。

よく行く	3.1%	5.1%	0.4%	1.6%	3.2%
たまに行く	33.3%	32.8%	30.0%	32.5%	30.5%
行かない	63.6%	62.1%	69.6%	65.9%	66.3%

【Q11】Q10で、市の図書館に『よく行く』『たまに行く』と回答した人だけ答えてください。おはなし会、映画会、かがくあそびなどに行ったことがありますか。

ある	23.0%	24.4%	24.2%	29.4%	26.5%
ない	45.5%	51.7%	51.6%	43.5%	44.9%
覚えていない	28.9%	22.3%	23.5%	26.6%	23.8%
その他	2.7%	1.6%	0.7%	0.6%	4.9%

【Q12】Q10で、市の図書館に『行かない』と回答した人だけ答えてください。

なぜ行かないのですか。（複数回答可）

本を読みたくない	7.8%	10.1%	11.7%	10.1%	6.9%
図書館が遠い	21.9%	22.2%	22.3%	22.5%	20.8%
本の借り方がわからない	4.7%	4.2%	2.7%	2.0%	3.1%
家に本がある	16.7%	15.9%	17.1%	19.4%	19.9%
時間がない	27.7%	27.6%	25.4%	27.3%	30.7%
近くに別に借りに行くところがあるから	6.1%	4.4%	7.6%	5.1%	6.2%
その他	15.2%	15.6%	13.3%	13.6%	12.5%

## 《保護者》

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
--	------	------	------	------	------

【Q1】あなたは、本を読むのが好きですか。

好き	34.1%	36.3%	36.1%	34.0%	36.5%
まあまあ好き	41.0%	41.0%	39.5%	41.6%	41.8%
あまり好きではない	23.1%	20.5%	21.6%	22.2%	19.7%
嫌い	1.8%	2.2%	2.8%	2.2%	2.1%

【Q2】あなたは、1か月に何冊ぐらい本を読みますか。

(マンガ・雑誌は数えません)

0冊	30.5%	33.0%	35.3%	36.0%	34.4%
1~2冊	51.5%	48.4%	47.6%	48.4%	48.9%
3~5冊	12.6%	13.8%	12.5%	10.8%	11.7%
6~9冊	2.7%	2.3%	2.3%	2.1%	2.5%
10冊以上	2.7%	2.5%	2.4%	2.7%	2.5%

【Q3】あなたは、子どもの頃、本を読むのが好きでしたか。

好きでした	33.9%	36.4%	35.0%	35.9%	36.1%
まあまあ好きでした	31.4%	32.5%	30.8%	30.0%	30.2%
あまり好きではなかった	29.1%	25.0%	28.4%	27.6%	26.9%
嫌いでした	5.6%	6.1%	5.8%	6.5%	6.8%

【Q4】お子さんに、絵本や物語の読み聞かせをしていますか（していましたか）。

よくする（した）	35.9%	36.0%	38.0%	35.7%	36.5%
ときどきする（した）	45.9%	47.6%	45.4%	45.9%	46.9%
あまりしない（しなかった）	14.8%	14.5%	13.6%	15.7%	13.7%
しない（しなかった）	3.4%	1.8%	3.1%	2.8%	3.0%

【Q5】Q4で、『よくする（した）』『ときどきする（した）』を選択した方だけ、お答えください。月に何冊読み聞かせをします（しました）か。

1~2冊	20.3%	19.7%	20.9%	19.3%	16.9%
3~5冊	34.5%	33.5%	33.8%	34.8%	35.7%
6冊以上	45.2%	46.8%	45.3%	46.0%	47.4%

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
--	------	------	------	------	------

【Q6】Q4で、『よくする（した）』『ときどきする（した）』を選択した方だけ、お答えください。いつ頃まで読み聞かせをします（しました）か。

小学校に入学するまで	66.2%	68.9%	65.7%	69.3%	65.0%
小学3年生頃まで	18.8%	19.5%	20.8%	18.1%	22.0%
小学6年生頃まで	6.0%	4.2%	5.6%	5.1%	5.3%
中学生まで	0.4%	0.4%	0.4%	0.5%	0.5%
その他	8.6%	7.0%	7.5%	7.0%	7.2%

【Q7】Q4で、『あまりしない（しなかった）』『しない（しなかった）』を選択した方だけ、お答えください。読み聞かせをしない（しなかった）のは、なぜですか。（複数回答可）

子どもは本が好きでないから	5.8%	9.0%	5.5%	7.4%	9.0%
子どもは習い事が忙しいから	3.7%	3.5%	3.7%	5.9%	4.6%
子どもはテレビ・ビデオを見るから	12.9%	12.3%	15.9%	13.8%	12.4%
子どもはゲームをするから	3.7%	4.8%	5.5%	4.2%	4.1%
子どもは友達と遊ぶから	6.9%	6.8%	8.6%	8.6%	7.8%
本がないから	3.9%	1.8%	4.0%	2.5%	4.6%
読み聞かせをする時間がないから	31.4%	39.2%	31.3%	35.1%	34.0%
兄弟が読んであげているから	8.1%	4.3%	6.6%	4.7%	5.3%
その他	23.6%	18.3%	18.9%	17.9%	18.2%

【Q8】市立図書館（分館も含む）に、お子さんを連れて行きますか。

よく行く	11.6%	10.0%	11.1%	10.5%	11.0%
たまに行く	40.9%	42.7%	43.6%	40.2%	41.8%
ほとんど行かない	47.5%	47.4%	45.2%	49.3%	47.2%

【Q9】Q8で、市立図書館に『ほとんど行かない』を選択した方だけ、お答えください。  
あなたが連れて行かないのは、なぜですか。

子どもが本を読みたがらないから	17.4%	16.1%	16.4%	20.1%	19.5%
図書館が遠いから	25.8%	29.8%	27.0%	22.4%	22.6%
借り方がわからないから	2.2%	2.0%	0.7%	0.6%	1.3%
家に本があるから	23.2%	21.0%	21.9%	22.7%	21.7%
その他	31.4%	31.1%	34.1%	34.2%	34.8%

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
--	------	------	------	------	------

【Q10】子どもの成長にとって読書が大切だと言われています。あなたは、家庭でどのようなことをされていますか。（複数回答可）

子どもの読んだ本を話題にする	15.7%	15.9%	16.3%	15.9%	16.2%
子どもが本を読んだらほめる	15.7%	16.0%	15.1%	15.9%	14.1%
家に本をそろえる	14.3%	13.9%	14.0%	15.2%	15.1%
読み聞かせをする	10.7%	10.8%	11.2%	10.6%	11.3%
自分が読書している姿を見せる	7.6%	7.1%	6.9%	6.9%	6.7%
図書館に連れて行く	14.1%	14.6%	14.1%	13.6%	13.7%
おはなし会や読み聞かせに連れて行く	2.6%	2.3%	2.5%	2.4%	3.1%
親子で本を話題にして会話をする	9.2%	10.0%	10.2%	10.1%	9.9%
親と子が一緒に時間読書をして過ごす	4.4%	4.0%	4.2%	3.7%	4.4%
何もしない	2.5%	2.8%	2.5%	2.5%	3.0%
その他	3.1%	2.8%	3.1%	3.2%	2.5%

## 計画策定経過

年	月 日	内 容
平成30年	4月 1日	所沢市子どもの読書活動推進計画策定委員会設置要綱施行
	4月 27日	教育委員会4月定例会 計画策定予定について報告
	5月 30日	第1回子どもの読書活動推進連絡会
	7月 24日	第1回子どもの読書活動推進計画策定委員会 正副委員長の選出 所沢市子どもの読書活動推進計画（原案）の検討
	8月 30日	第2回子どもの読書活動推進計画策定委員会 所沢市子どもの読書活動推進計画（素案）の作成
	9月 26日	教育委員会9月定例会 パブリックコメント実施について協議
	9月 28日	政策会議 パブリックコメント実施について発議
	10月 2日	図書館協議会 素案について意見聴取 第3回子どもの読書活動推進計画策定委員会 所沢市子どもの読書活動推進計画（素案）の検討
	10月 ～11月	所沢市子どもの読書アンケート調査実施 (市民意見 30件)
	11月 8日	第2回子どもの読書活動推進連絡会
	11月 10日 ～30日	パブリックコメントによる市民からの意見募集
平成31年	1月 29日	第4回子どもの読書活動推進計画策定委員会 パブリックコメント結果報告 所沢市子どもの読書活動推進計画（案）の確認
	2月 8日	図書館協議会 所沢市子どもの読書活動推進計画（案）の報告
	2月 15日	教育委員会2月定例委員会 パブリックコメント結果について報告 所沢市子どもの読書活動推進計画（案）の審議
	2月 20日	第3回子どもの読書活動推進連絡会開催
	3月 1日	パブリックコメント結果公表
	3月	「第3次所沢市子どもの読書活動推進計画」市長決裁・策定

# ○所沢市子どもの読書活動推進計画策定委員会設置要綱

## (設置)

第1条 子どもの読書活動の推進に関する法律（平成13年法律第154号）第9条第2項の規定に基づき、所沢市子どもの読書活動推進計画（以下「推進計画」という。）を策定するため、所沢市子どもの読書活動推進計画策定委員会（以下「委員会」という。）を置く。

## (所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について協議を行う。

- (1) 推進計画の策定に関すること。
- (2) 推進計画の実施に向けた総合的な調整に関すること。
- (3) その他推進計画の策定に関し、必要と認められること。

## (組織)

第3条 委員会は、委員25人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから所沢市教育委員会が委嘱し、又は任命する。

- (1) 所沢市立小中学校の代表者
- (2) 所沢市内高等学校の代表者
- (3) 所沢市内特別支援学校の代表者
- (4) 別表に掲げる課等の職員
- (5) その他幼児教育に携わる者

## (任期)

第4条 委員の任期は、委嘱又は任命の日から推進計画の策定が終了した日までとする。

## (委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置き、それぞれ委員の互選により定める。

- 2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

## (会議)

第6条 委員会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。

- 2 委員会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

## (意見の聴取等)

第7条 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者に対し、委員会の会議に出席を求めて意見若しくは説明を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、教育総務部所沢図書館において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

#### 附 則

この要綱は、平成30年4月1日から施行する。

別表（第3条関係）

経営企画部経営企画課
財務部財政課
市民部まちづくりセンター
こども未来部こども支援課
こども未来部青少年課
こども未来部保育幼稚園課
健康推進部健康づくり支援課
教育総務部教育総務課
教育総務部社会教育課
教育総務部生涯学習推進センター
教育総務部所沢図書館
学校教育部学校教育課
学校教育部所沢第二幼稚園

## 所沢市子どもの読書活動推進計画策定委員会委員名簿

所 属	職 名	氏 名
経営企画課	主任	都築 岳男
財政課	主任	都竹 一
柳瀬まちづくりセンター	主査	新井 徹
こども支援課	主査	安齋 克徳
青少年課	保育士	三坂 奈津恵
保育幼稚園課（所沢保育園）	主査	西久保 静香
健康づくり支援課	保健師	宮崎 英巳
教育総務課	主査	仲 修一
社会教育課	主査	黒田 友子
生涯学習推進センター	主査	田島 直子
埼玉県立芸術総合高等学校 (県立高等学校長協会所沢ブロック)	主任司書	宮本 裕子
埼玉県立所沢特別支援学校	教諭	小野寺 祐樹
所沢市立若狭小学校	校長	出居 正之
所沢市立富岡小学校	教諭	鴨志田 祐子
所沢市立所沢第二幼稚園	教諭	本郷 彩
所沢第六文化幼稚園 (所沢市私立幼稚園協会)	園長	阿部 泰己
学校教育課	指導主事	真崎 孝博
学校教育課	指導主事	高鍋 英彦
所沢図書館	主事	平岡 夕真

## 事務局

所沢図書館	館長	中村 まさみ
	主査	藤巻 幸子
	主任	松岡 愛美
	主任	佐藤 春香
	主任	小嶋 めぐみ
	子どもの読書 活動推進員	佐々木 正憲

## 第3次所沢市子どもの読書活動推進計画

平成31年3月

発行 所沢市

編集 所沢市教育委員会 教育総務部 所沢図書館

〒359-0042 所沢市並木1丁目13番地

TEL 04-2995-6311

FAX 04-2992-1421

E-mail b9956311@city.tokorozawa.lg.jp

HP <https://www.tokorozawa-library.jp>